

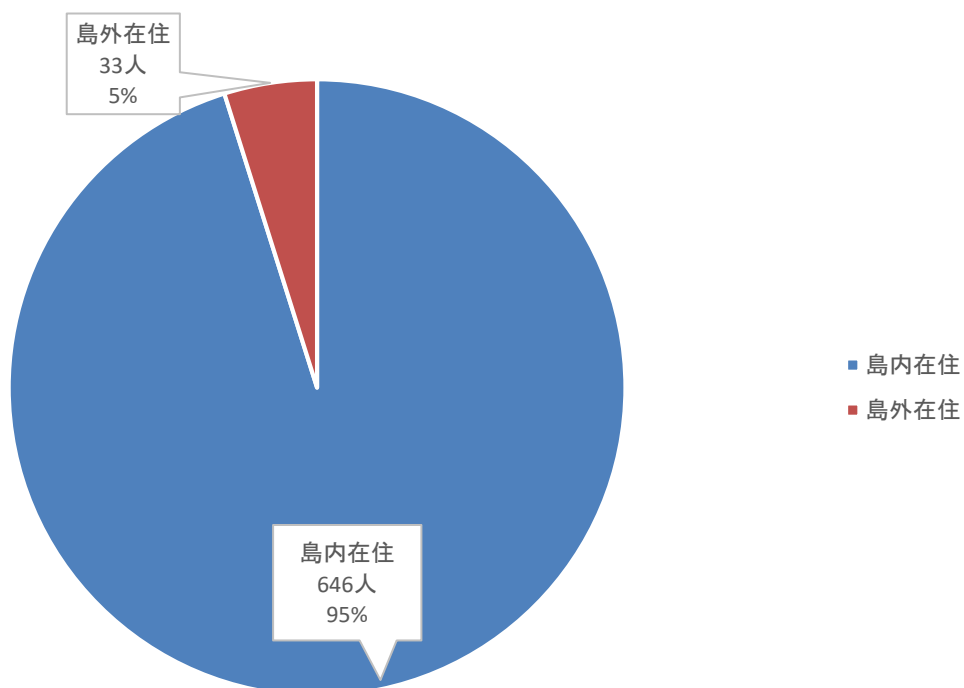
令和7年度
火葬場・納骨堂に関するアンケート
集計結果について

令和7年10月
住民課【町民衛生チーム】

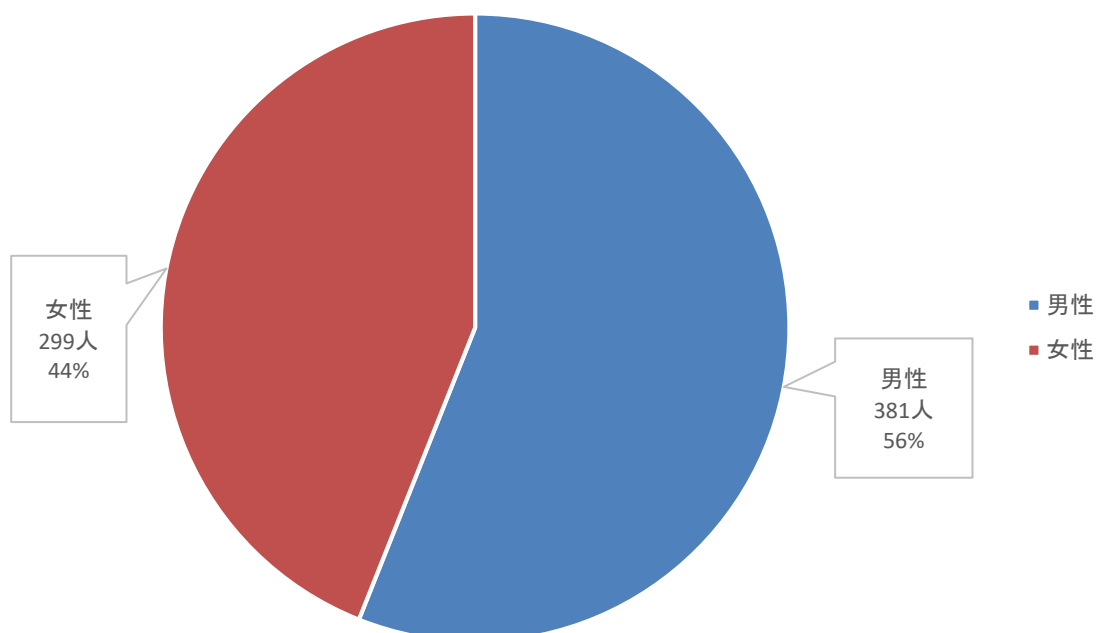
島内回答率
17.7%

R2年度調査回答率
15.6%

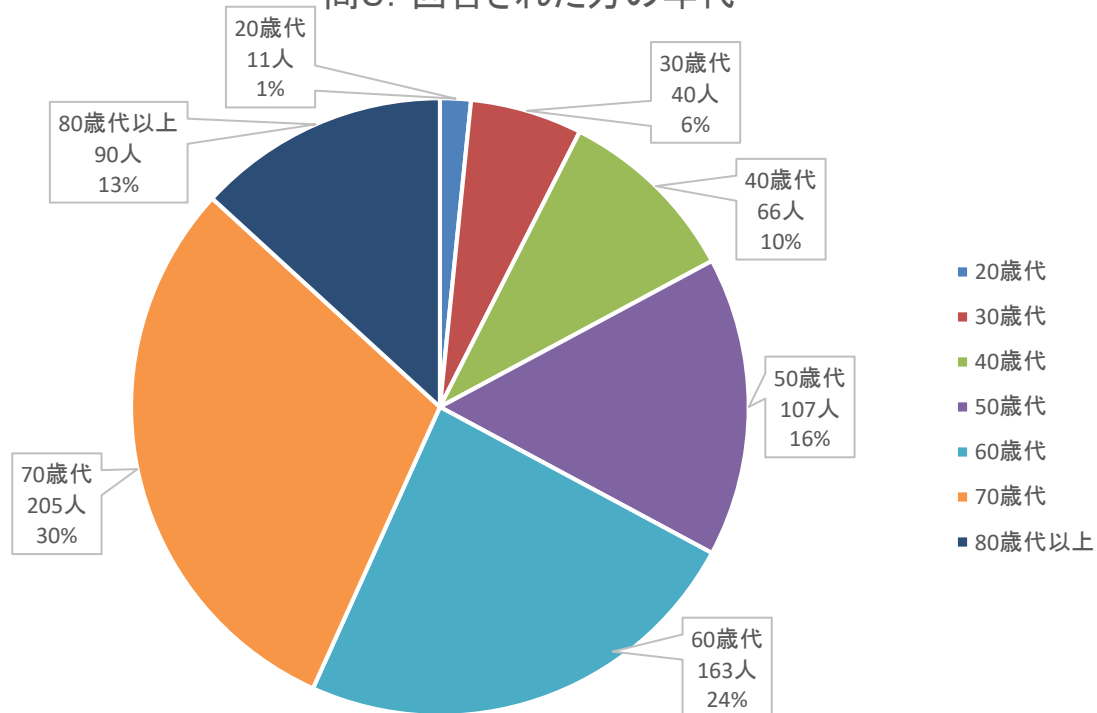
問1. 居住地



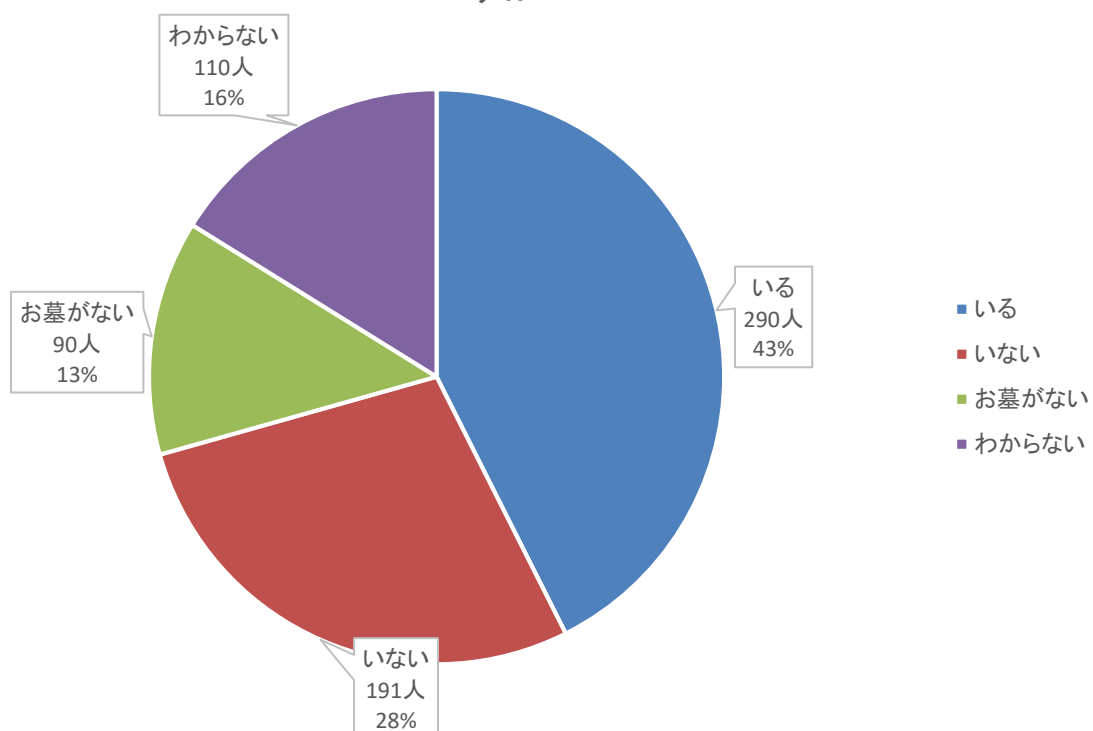
問2. 回答された方の性別



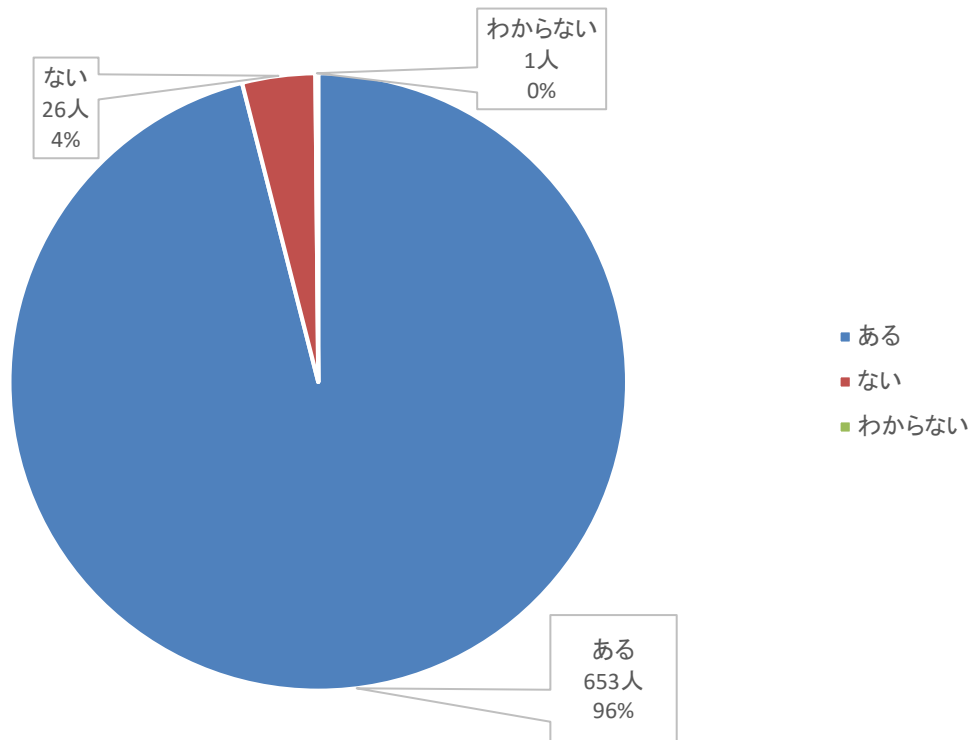
問3. 回答された方の年代



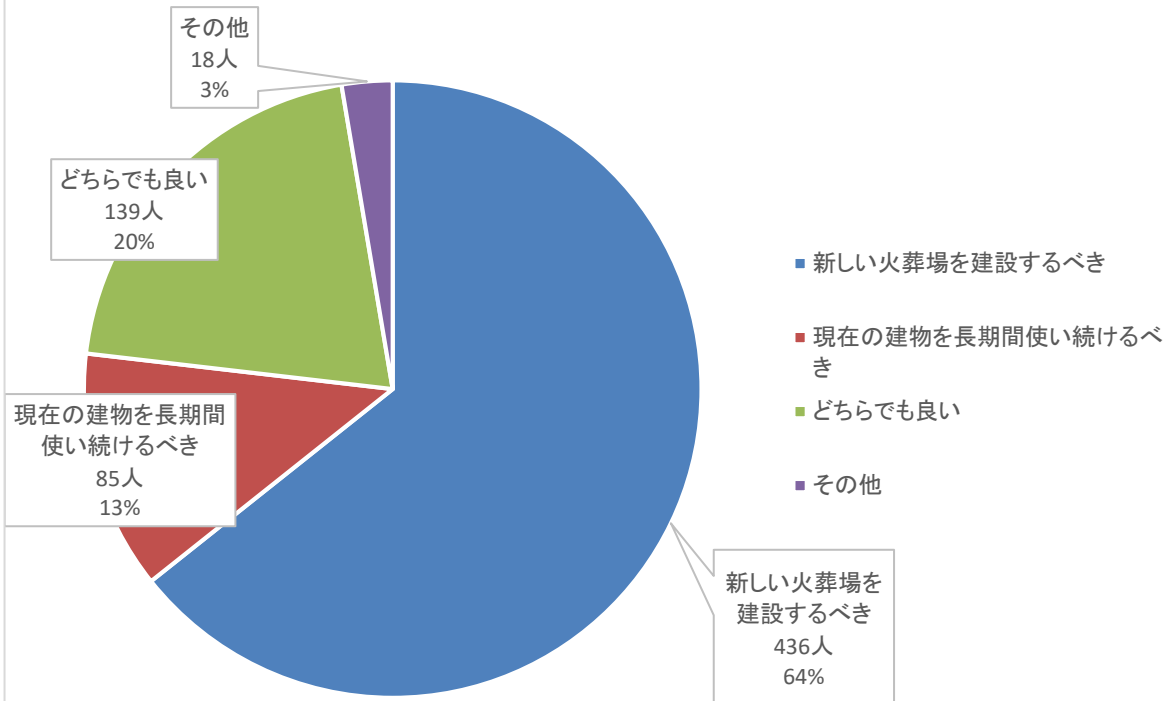
問4. あなたが、今管理しているお墓の次の後継者はいますか？



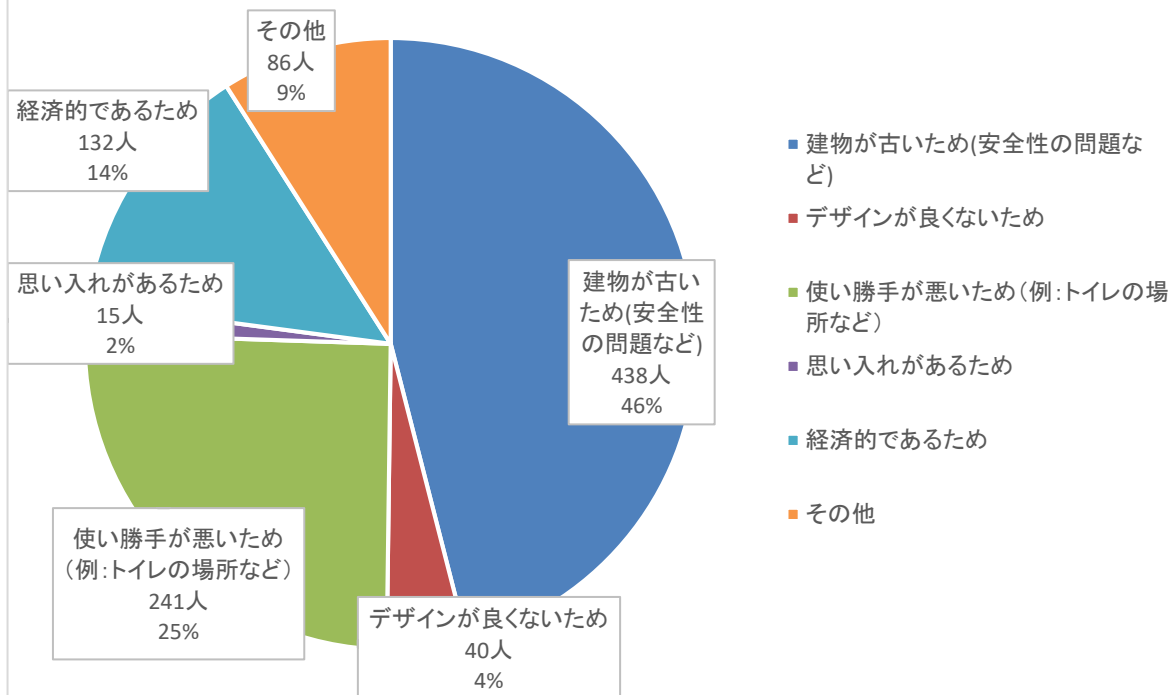
問5. 喜界町火葬場で火葬に参列したことがありますか？



問6. 現在の火葬場をどのようにすべきだと考えますか？



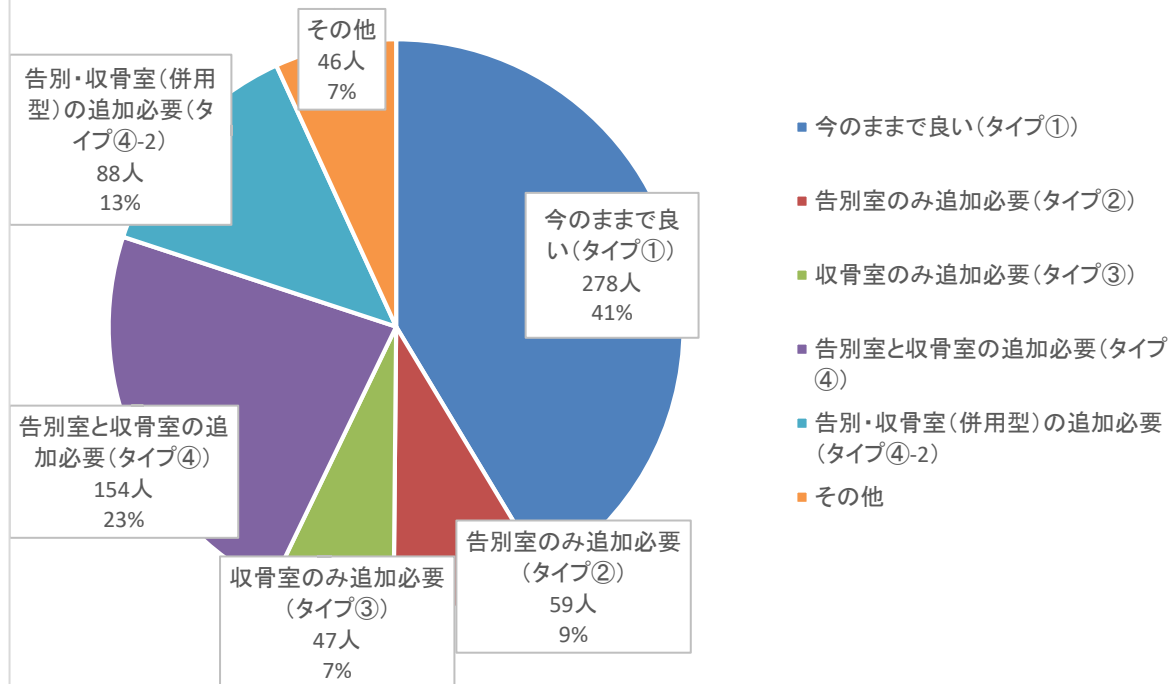
問7. 問6の理由を教えてください。(複数回答可)



【その他の理由等】

- ・築45年の老朽施設は、現在の新しい知見や技術を取り入れて、次の50年に向けて更新すべきでしょう。
- ・今後、利用が増えると思われるので。
- ・バリアフリー化の必要性を感じます。特にトイレに関しては高齢者や車椅子の方にも配慮して建設する事が、大切だと強く感じます。
- ・現在の建物が使えるのであれば続けて使って欲しい。
- ・行った事がないから何か問題があるのかわからない。
- ・参列したのは10年以上前で、よく覚えていないが、特に老朽化使い勝手の悪さを感じた記憶は無く、今の施設が使えるなら使う方が良くと思う。老朽化で改修に費用がかなりかかるのであれば、長い目で見れば新しく建設する方がかえって経済的になるのではないかな。
- ・火葬に参列したことがないので何とも言えない。
- ・火葬場の老朽化による改修工事等、町で検討された経緯があり、新たに建設の方向と説明されましたので、私は建設意見に賛同いたします。現在の火葬場にある機能で十分と考えています。
- ・規模が小さすぎ。もっとゆとりをもって広く設計しなおした方が良い。
- ・老朽化しているなら建設すべき。
- ・リフォーム等を考える。
- ・耐震補強をして、使用すべき。人口減少の時、参列者も少なくなり、多くの人が小さな葬式を望んでいる。
- ・トイレの入り口を待合室側に設けられないか。
- ・特に不便を感じない為。
- ・老朽化のため。

問8. 火葬場にどのような部屋が必要だと思いますか？
(タイプは図1参照)



	告別	見送り	火葬	収骨
①一体型	炉前ホール		火葬炉	炉前ホール
②告別分離型	告別室	炉前ホール	火葬炉	炉前ホール
③収骨分離型	炉前ホール		火葬炉	収骨室
④告別収骨分離型	告別室	炉前ホール	火葬炉	収骨室
(④-2 告別・収骨室)	告別・収骨室	炉前ホール	火葬炉	告別・収骨室

告別室：棺を安置し最後のお別れの儀式を行う部屋

収骨室：遺族及び会葬者が遺骨と初めて対面する部屋、焼骨を骨壺に納める部屋

※告別室や収骨室があることにより、火葬が数件重なった場合に待ち時間の短縮が期待できます。

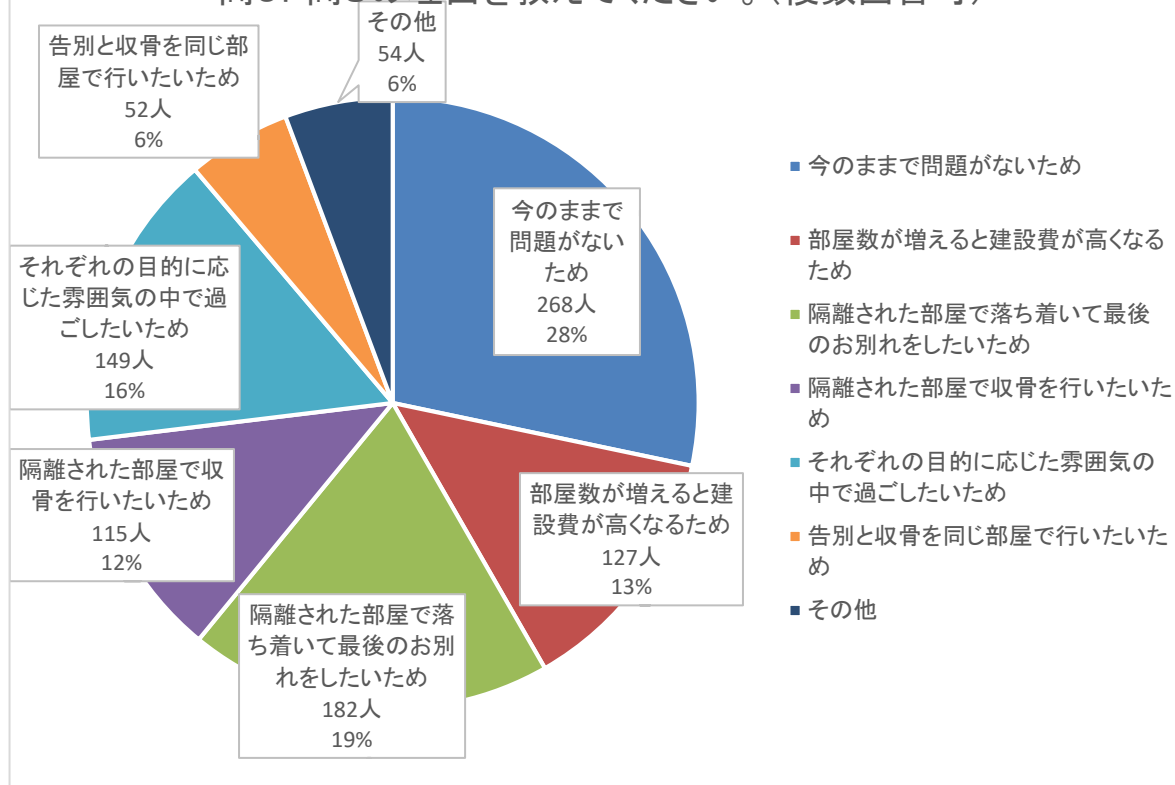
④-2 は、告別・収骨室を1つまたは2つ設置

図1 小規模火葬場の一般的な火葬の流れと場所

【その他の理由等】

- ・タイプ①で良いが、ホール・待合室は広くトイレは室内から入れる様にしてほしい。
- ・どちらでもいいが、今のままのタイプならホールを少し大きくすべき。
- ・多額の費用がかかるとの事で、中身的な事は、おまかせしたい!!新しく作る事には賛成します。
- ・専門家じゃないので分からない。・管理者の意見を重視。
- ・葬儀が重なった時にそれぞれの参列者が別々に収骨出来る設備にして欲しい。
- ・待合室を大きくしてほしい。・建替の必要はない。
- ・あまりお金をかけずに、使い勝手がよければよい。
- ・ニーズが追いついているなら今までと同じでいいと思う。必要なら追加すべきだと思う。
- ・いまいち、わからない。シンプルな設計で、費用が沢山かからないようにしてほしいです。
- ・炉前ホールの面積を広げられるとよいのですが。・式場も必要。
- ・あまり細かく区切りする必要はないのではないかな。
- ・使い勝手の悪い箇所のリフォームは必要だと思う。
- ・人口減や建設費用の面から現在の一体型で充分だと思う。

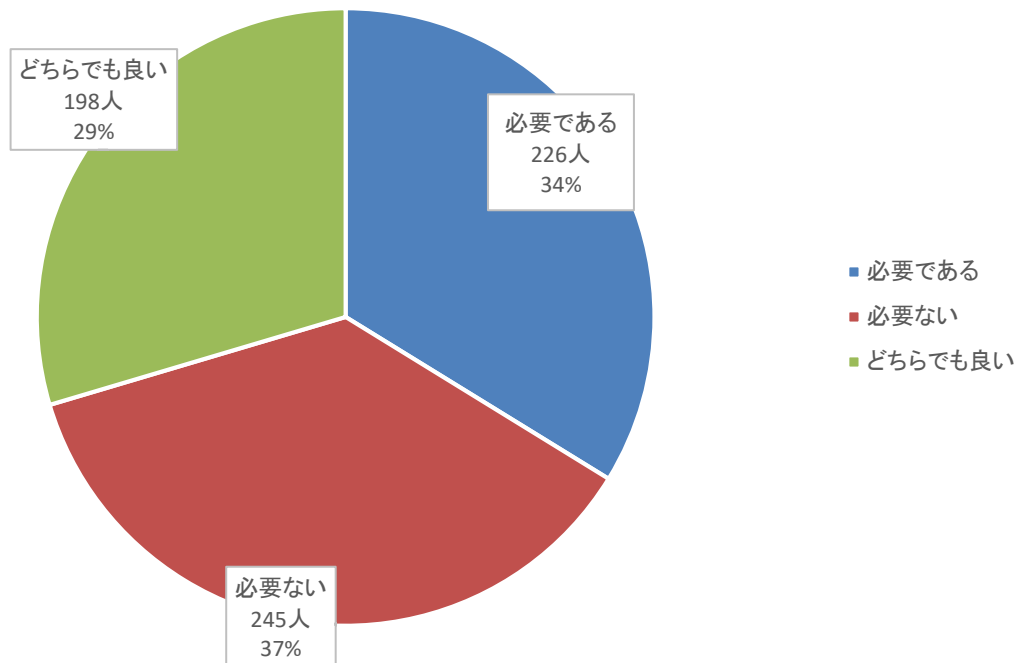
問9. 問8の理由を教えてください。(複数回答可)



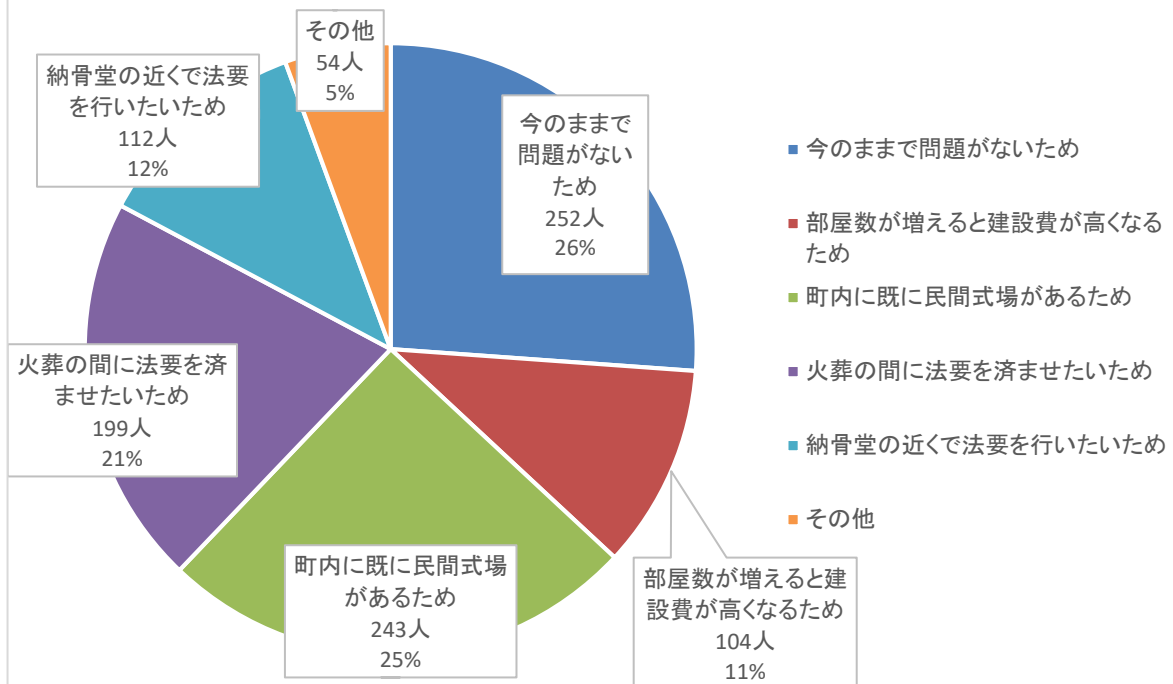
【その他の理由等】

- ・人口減少の時代、余り費用かけない方がいい。
- ・今のままで問題は無いが狭いため親族が入り切らないことや立ち位置等に気を取られて式等に集中できない。
- ・雨天時に利用しやすいように設計して下さい。
- ・現在の建物が建設された時は、人口も一万人を超えていたと思う。年間の利用者数や通夜・告別式の形態等を勘案し建設すべきと思う。
- ・葬式を行わないタイプの見送り方が出てきているので、火葬場に式場は併設したほうが将来的にもいいのかなと思ったので告別室は別に、ただ収骨に関しては別途部屋があると元来の親戚近所が大勢集まって…のお葬式がある時に収骨室のスペースは狭そうだなと思うのでなくてよいと思います。
- ・複数重なった時、時間の短縮が期待できる②③は④-2に集約でいいのでは？④までは不要。
- ・人口減で使用回数も減ると思う。・高齢の方が多く移動が厳しい。
- ・人口も年々減って行ってるし、税金も少なくなっていくし町の経済事情も変わっていくものと思うので！
- ・都会では初七日、49日法要(50日祭)は火葬中に執り行うことが多いようです。喜界島もそのように変わっていければ時間が短縮できるのではないかと考えています。
- ・現在の設備では葬儀が重なった時に時間をずらさないと利用出来ないのでは葬儀の時間が長くなり家族の負担が大きいと思う。
- ・最近は家族葬が多い為に大きくする必要はないのでは。
- ・将来人口が減っていくので、このままがいいのでは？
- ・いずれ使われなくなる気がします。※(人口が減って行くため)後の人たちのために必要ですが、コストは低くおさえるべきかと。※上記イメージ図ほど部屋数が多い物は、という意味です。
- ・建替の必要がないと思ってるので意味のない意見を求められても困る。
- ・コロナ以降葬儀も簡素になっているので大きな斎場は要らない。既に2社あるので充分。
- ・ニーズに合っていればいいと思う。・町経営で安くなればいいとおもう！
- ・部屋数を増やすより、部屋のスペースを広く大きくして使いがってが良いうように設計すべき。
- ・区切ってしまうと入れる人数に限度がある。それよりは、現在の様式でホールを広くして欲しい。
- ・将来の人口を考えて、できる範囲のリフォームでは？
- ・法要も行いたい。

問10. 火葬場に式場が必要だと思いますか？



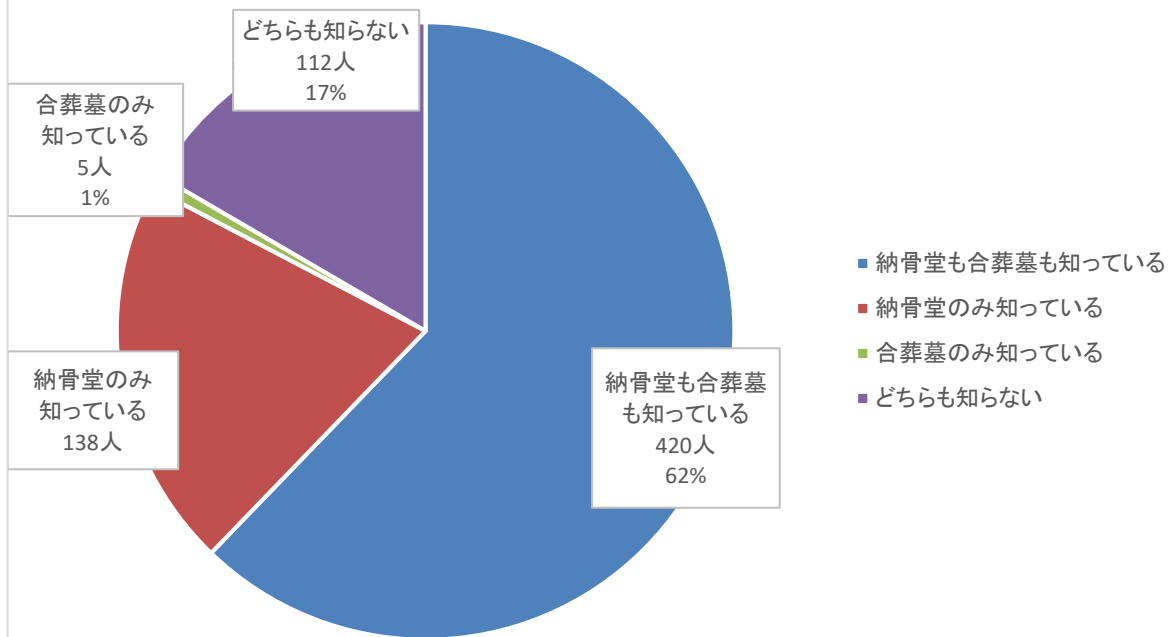
問11. 問10の理由を教えてください。(複数回答可)



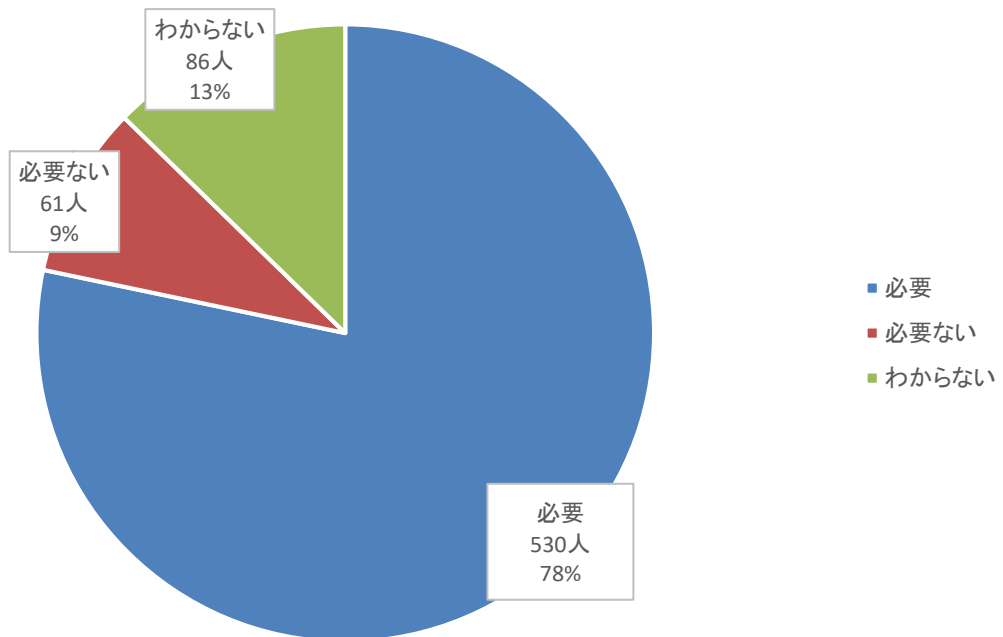
【その他の理由等】

- ・移動する必要がない為。 ・身寄りのない人の為。
- ・家族葬が多くなりつつあるため、民間式場では広すぎる。
- ・火葬場と同じ場所だと同じ日に火葬を行う人と被るため。
- ・火葬場と斎場は元々の目的が異なるから。
- ・何かを境に通夜・告別式の形も変わってきている様に思う。これから先もどの様な形になるかわからないから。
- ・島のお葬式は平日の場合も多く、島外から参列するとすぐに帰らなくては行けない人もでくるため、その日に法要ができるのであれば故人とのお別れを少しでも長くできるのではないのでしょうか。
- ・火葬場に何度も足を運びたくない。
- ・最後の別れについては本人、家族の意思の選択肢が多い方がいいと思うので。
- ・今後の人口減少を考えると、最小限の費用で建て替えるのが良いと思う。今現在、待合室等を使って法要を行っている形式を参考に、待合室と式場を兼用は出来ないものか？
- ・使用者の利用選択肢が増えることは今後大事なことだと思うのであっていいのではないかと思います。
- ・現在のように待ち合い室で初七日、四十九日、法要をすればいい。
- ・要は将来の更なる人口減少を見据えた施設整備計画が重要。
- ・これからは葬儀も簡素になると思うので、式場があれば負担が少なくなるのでは無いでしょうか。
- ・待ち時間の有効利用は一利はある。時間のない人もいる。
- ・家族葬を望む人たちがいるならその人たちのためには式場があってもいいと思う。
- ・葬儀費用を安価にするためには必要。小家族には小さな葬儀が必須です。
- ・火葬場で、49日法要をしたくない。
- ・火葬場で告別式を求める声が多いのであれば検討事項だが、少ないのであれば、簡易葬儀にするほうが経済的だから。
- ・もし家族葬から火葬まで一貫して執り行える施設であればとても助かるし、葬儀が出来ないまでも法要の為の式場の需要は十分理解できる。その場合、必ず別途式場が必要なのか、告別・収骨室を兼用するように同じ場所で法要までの応用が効く形がとれるのか、様々な方法が検討できるかもしれないと思う。
- ・現在、待合室で法要を行ってる。委託してる喜界町は把握してるのか疑問ですが必要な人がいるなら建設して良いと思います。
- ・昔に比し、お悔やみ時の親戚繋がりが希薄になっている為、火葬の間に親戚縁者のコミュニケーションが深めれば良いと思う。
- ・色々な活用方法があった方が良い。
- ・民間は今後どうなるかわからないので町で管理運営したほうが良いと思うし町で建設して民間委託しても良いと思う官民一体で取り組む。
- ・待合室ですればいいから。
- ・家族葬等がこれからも増える可能性大。
- ・いろんな短縮になる。
- ・火葬場に式場を併設した場合、式は誰が仕切って行うのか？葬儀屋かそれとも関係者か？準備、飾り付けは？費用や負担がかかりすぎにはならないか？
- ・近年、参加人数も家族葬が多いので少ない現状の部屋を少し広くするぐらいがいいのでは？と思います。
- ・最後の納骨の場所にもよりますが状況による為どちらとも言えない。
- ・最近では葬式も小人数で行われており部屋数を増やす必要はない。
- ・経費の問題。

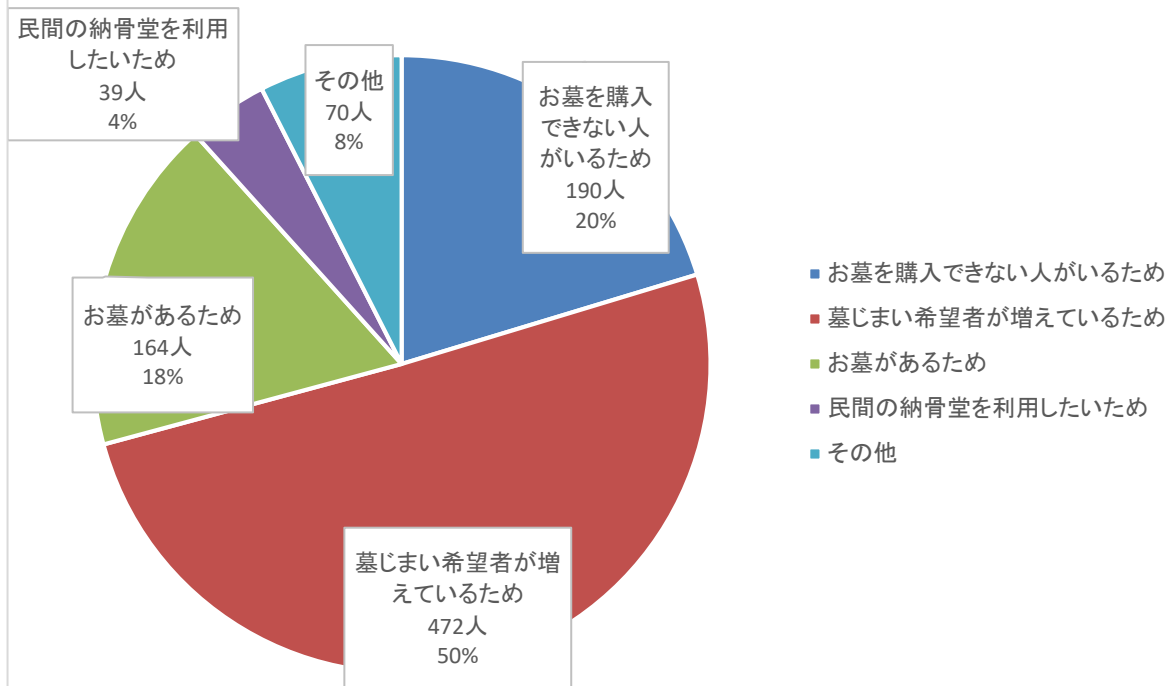
問12. 納骨堂や合葬墓について知っていますか？



問13. 町営の納骨堂や合葬墓は必要だと思いますか？



問14. 問13の理由を教えてください。(複数回答可)

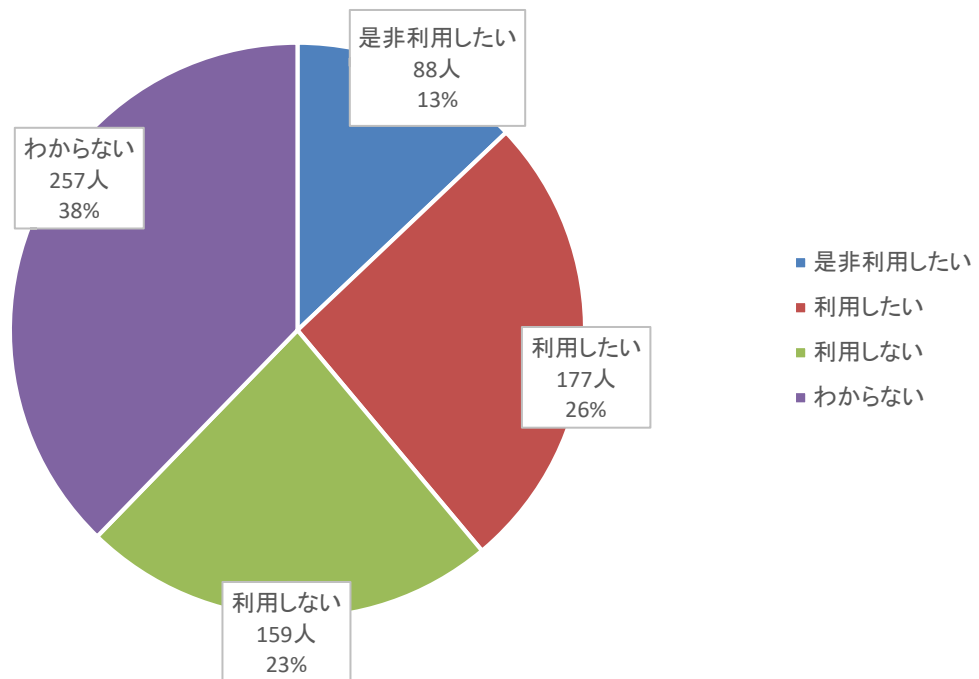


【その他の理由等】

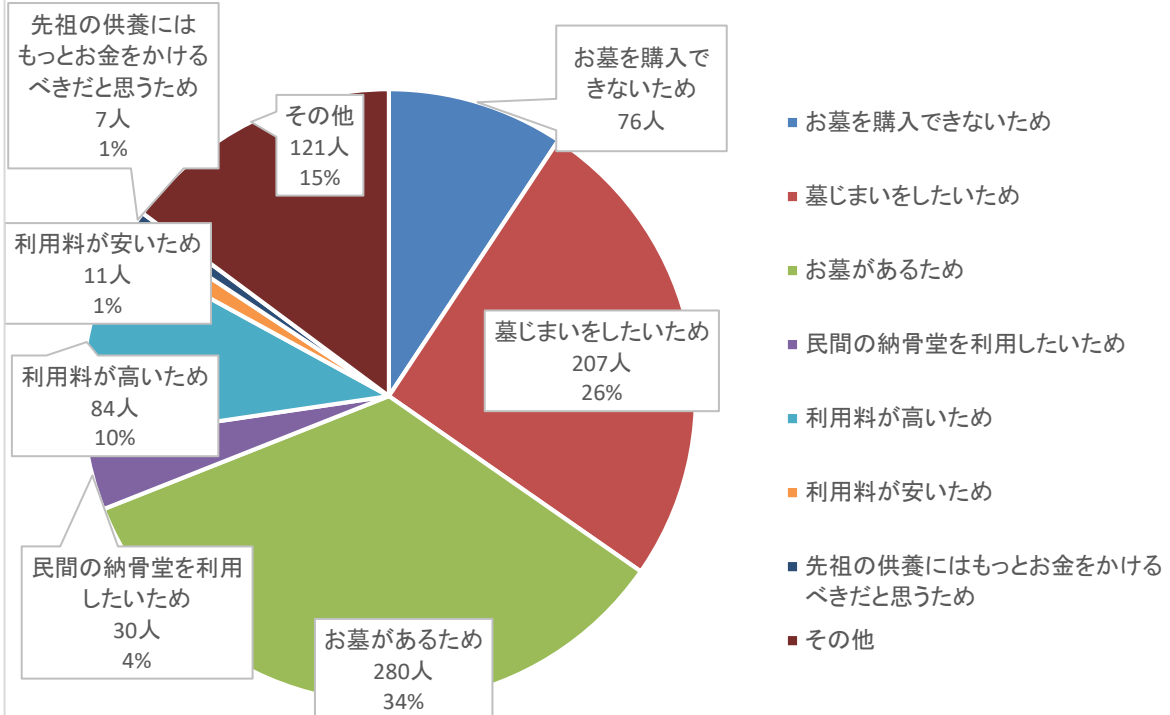
- ・現在、宗教活動とは全く異なる意図を持って宗教法人の売買が盛んに行われており、民間の納骨堂等にはそのような危険が滞在しており、その危険を避けるために、町営あるいは町委託の施設が必要です。
- ・子供が島にいない為。
- ・後継者がいない人達のため。
- ・現在は祖先の骨つぼは鹿児島にある。しかし、そこに跡つぎがいないため、合葬墓が出来たら喜界島へ戻そうと思っています。
- ・子供たちに迷惑をかけたくない為。 ・後継者がいない。 ・1人暮らしの方が増えてきた。
- ・町営納骨堂も必要と思うが集落近辺に納骨堂があれば墓参もしやすいと思う。
- ・将来、墓地を管理する人がいない。 ・後継者がいないため。
- ・身寄りがない。親せきが見ている為。 ・将来はむしろ散骨になるのでは。
- ・自分で管理できるかわからない為。
- ・今は必要性は感じないが、子や孫の時代に墓仕舞して欲しくないし、この島を大切にしたい。墓が島にある事で、子や孫達が島とのつながりを保てるから。
- ・町営で行う必要がないため。
- ・島外でかつ通える地域にお墓を移している方も増えている。
- ・将来的には必要となる時期が来るかもしれないが、(人口減少が更に進んだ時)、現在は喫緊の課題ではないと考える。
- ・お墓の後継者がいない。
- ・30年後40年後のことを考えると必要と思います。
- ・少子化、人口減少、島を離れる人が多い中お墓があっても後々無縁墓になり放置される可能性が高いと思うので共同で管理されたら有難い。
- ・管理しきれず荒れているお墓も多いように感じるため。私自身も将来お墓をきちんと管理できないのではという不安もあります。荒れたお墓がそのままになっている場合、新たに移住したいという若い人が出てきても荒れた土地をみてマイナスなイメージをもつ場合もあると思います。
- ・お墓があるにもかかわらず島を離れ、放置されているお墓があまりにも多い。我が家も後継者がいないため無縁仏にしたいくない。
- ・後継者が島外に居住している現状が増えている。

- ・今後、後継者が減少していくことが考えられ（現在も多い）墓守りをする人がいなくなることを考慮して、納骨堂か合葬墓の需要が増える。
- ・人口減少、高齢化の一層の進展はもはや従来のようなお墓の管理は不可能「共同納骨堂アンケート92才の老婆は大喜び。安心して天国に召されるまで生きる幸福を感じる」等の町民の切実な想いを、深刻に受けとめて下さい。
- ・ご先祖様は島内に納骨してあげたいと思うから。それと、町営なら心配要らないと思う。
- ・お墓の管理者がいなくなる。 ・お墓を購入しても将来管理できないため。
- ・本土ではあたりまえのようにある。需要があるなら。
- ・町営にする必要はないと考える。各個人・民間の仕事、生活困窮者には必要かもしれないが、いずれにせよ各家庭が考えることである。
- ・この先、先祖を守る人が居るかわからない為。
- ・後継者がおり墓守りできる為（現在の所は）。
- ・私は、県外在住だけど、父、母、祖母は生まれ育った土地で眠って欲しい。私も、いずれ同じ納骨堂に入る予定。納骨堂なら後継者の心配もいらないから。
- ・本土で生活している次世代の子供達に墓守の心配をさせたくない。
- ・現在3件の墓守りをしているが、仕事をしているので墓の手入れも大変である、墓が遠方にある為、車が運転できない年齢になると、墓守りもできなくなってしまう。
- ・現在墓をみている人たちがいなくなったら、墓をみってくれる人がいない人たちもいると思うのでそういった人たちには必要かと思う。
- ・宗教によらずどの宗教、宗派でも利用できるように。
- ・高齢化、人口減少が今後ますます進むことが予想されており、お墓の管理が難しくなっていくと思うので。
- ・放置墓が増えていて今後も増える事が予想される納骨堂等があると墓じまいが進むのではないかと思う。
- ・この先家族の方向性がはっきりしていない。
- ・将来、お墓を管理する人がいるかどうか？
- ・島内に親族がいないため。
- ・島内での個々の希望をあまり知らない為。ただ、安定して長期的に運営されるには町営であれば安心できるように思う。
- ・島での思い入れもあり、現在お墓があるようであれば維持したい。
- ・長い先を見た場合この島の人口増えることはなく、無人島もしくは自衛隊及び米軍基地の島になる予想されます。人口が減る一方で無縁仏は増えて行くので生前の納骨堂の登録及び集金が必要かと思えます。
- ・見る方のいないお墓が増えたり、管理が大変だと思うから。
- ・自分がお墓を維持できなくなっても、島内でお参りしたいため必要だと思います。
- ・先祖代々の墓を維持できないのには島に人が残らないから。島外出て帰ってこないから維持が難しくなる。根本的に人口を減らさない努力をすれば墓の維持も可能だと思うから。
- ・今後、子や孫たちがお墓を管理できるか心配がある。

問15. 町営の納骨堂(利用料目安50万円～100万円)が
できた場合、利用しますか？



問16. 問15の理由を教えてください。(複数回答可)

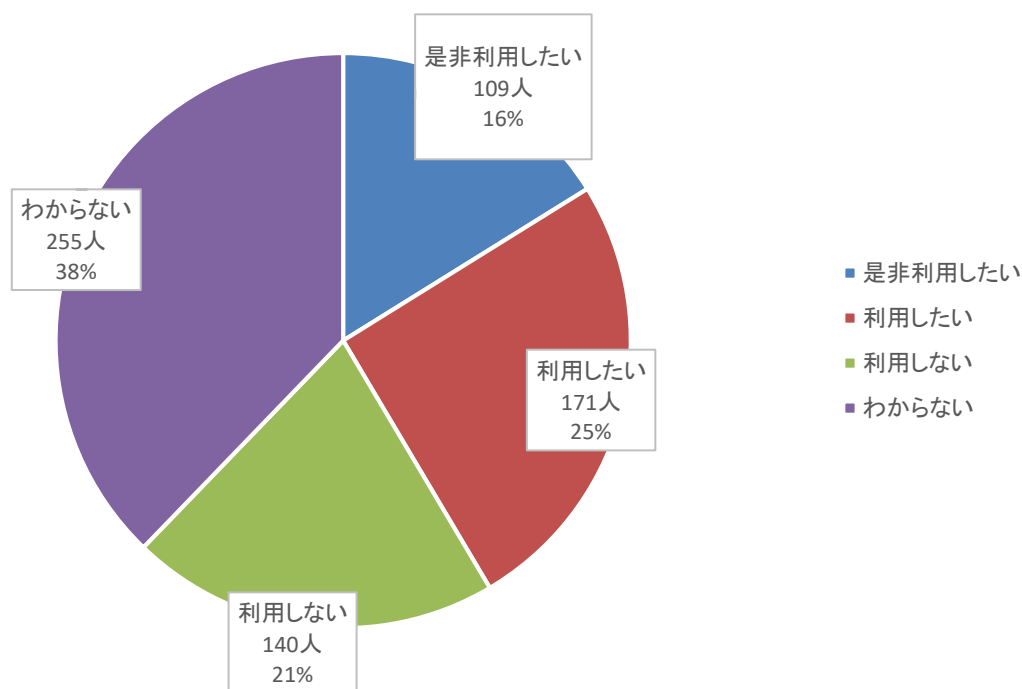


【その他の理由等】問 16

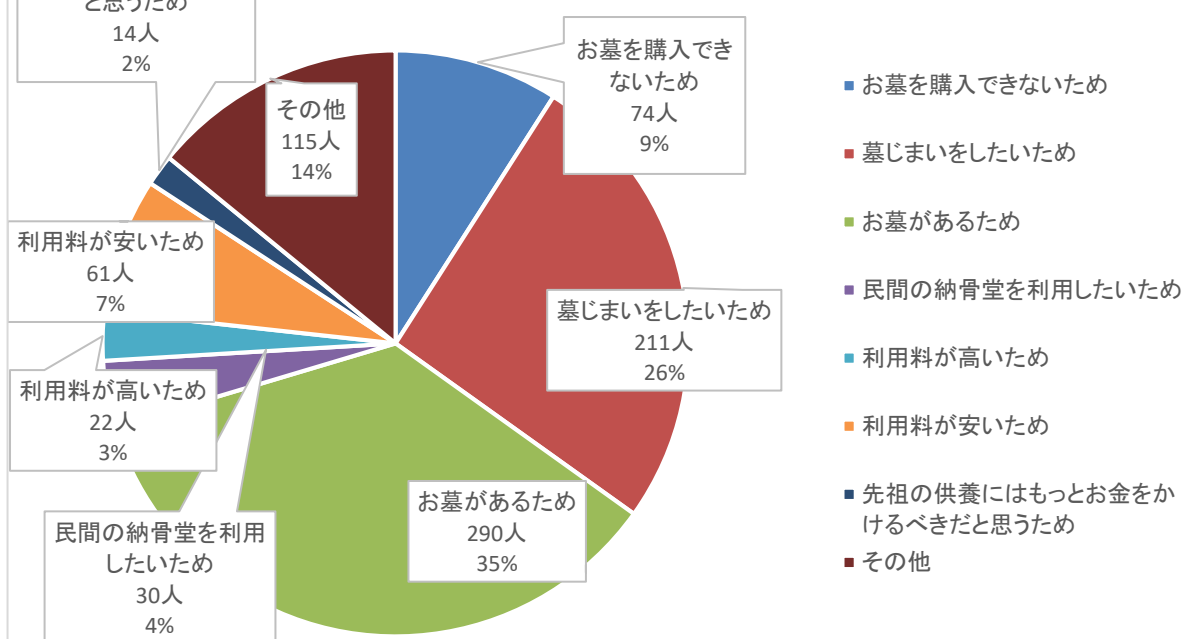
- ・骨壺形式は合葬墓に比べ利用料が 10 倍の上、島外遠隔在住の子や孫等の心的責任負担が大きい。
- ・よく考えていない。
- ・実家に墓があるため(県内)。
- ・宗教上亡くなった後は土に返るため、合葬墓でもいいんじゃないかと思いますが兄弟姉妹の意見を聞かなければならない為に、合葬墓ではいけないと言われたら町営の納骨堂にお願いしたいから。
- ・先々墓を管理する人がいない為。
- ・島外でくらしている兄弟が亡くなってからもどれる所があった方がいいため。
- ・現時点では決めていない。
- ・今の時代が多くの意味で、先が読めないというか、お墓があっても守っていけないような。
- ・実家の墓をみなければいけないかもしれないので。 ・墓地管理者なし。
- ・子供したい。 ・各宗派がある中、永続的に宗教管主を維持できるのか？
- ・のちのち墓を見る人がいない。 ・後継者がいない為。 ・民間の納骨堂を利用中。
- ・自分の代までは、墓守はするつもりであるが子供達が帰ってくるか、不明で迷惑はかけたくない。
- ・今後墓守が出来るかわからないので、墓守がいなくなったらぜひ利用したい。
- ・今、現在、お寺の納骨堂を購入し、利用しています。 ・故郷の島で眠りたい。
- ・今後も島に住み続けるかによってお墓の位置も検討するため。
- ・ウヤンコーやお盆の伝統がなくなるのでは。 ・将来、後継者がいるかわからないため。
- ・墓じまいしたので必要ないです。 ・お墓の後継者がいないため。
- ・現在お墓がなくお墓を新しく購入しても後々管理する人がいないから。
- ・お墓をきちんと管理できる自信がないため。両親の希望もきいて、納骨堂を希望する場合はぜひ利用したい。
- ・島を離れてる身としては日頃の管理ができないお墓があるより納骨堂がある方が安心できます。
- ・管理しているお墓の後継者がいないため ・利用料金は民間より安く設定して欲しい。
- ・既に民間の納骨堂を利用している。 ・子供達がどうするか分からない為。
- ・既に民間の共同納骨堂を購入済のため。 ・現在は不明と将来が不明。
- ・利用料金が高いです。なぜその様な金額になるのかが納得出来ないと利用は難しいです。
- ・自分が死んだ後のことは、生き残っている人が決めることで、私にはわからない。
- ・必要なら使う。 ・墓が必要ないため。
- ・永代供養で、将来、町でめんどう見きれるか？ ・金銭の上限がわからないから。
- ・我家の墓は大きな岩の下にあり上がって行くにも足場が悪く高齢になるととてもハードルが高い為。
- ・後継者が島内にいない為。 ・私が県外在住で墓を購入しても、管理できないから。
- ・もう少し価格が安くなればと思います。 ・合葬墓を利用するため。
- ・利用料目安 50～100 万円は預ける期間ずっと通しての料金ですか？後々、その支払い方法等も知りたいです。
- ・子供が将来墓をみってくれるかわからないのでなんとも言えないため。
- ・子供達が島にいないためお墓の管理には無理があり、納骨堂としたい。
- ・今は墓守りできるが将来はどうなるか未定の為。
- ・自分がまだ 40 代ということもあり、将来自分ができる範囲では管理していきたいと思っているが、まだ先のことなのでよくわからない。
- ・子供に負担をかけないため。 ・子供達と相談しないといけないし、すぐの決断は難しい。
- ・後々、後継者が島外で生活していく可能性もゼロではないため。
- ・これまでのお墓文化、子供達の教育との関連等もう少し慎重に考えたい。
- ・この先墓守がいなくなる可能性がある。 ・次に負担をかけたくない! ・将来必要になると思う。
- ・将来的に墓守してくれる人がいない。 ・将来的に墓じまいも考えてる。 ・島内に親族がいないため。
- ・永住の予定ではない。
- ・納骨堂の必要性はわかるが、自分が利用するかは子供たちと話をして決めようと思うので、まだ利用するかわからない。
- ・今の段階では分からない。 ・他に安い所があればそこを利用するので。
- ・子孫への負担軽減をしたいがまだ先のことなのでどうしたらいいか迷います。
- ・永住予定なしのため。 ・まだお墓を持っていないため、現実的に考えたことがない。 ・わからないため。

- ・将来的に子供に負担が無いように自分の代でしっかりと決めておきたい。
- ・島出身ではないから。 ・現在後継者がいるから。 ・相場がわからない。まだ実感がないので、わからない。
- ・子供が島にいないため。 ・お墓を建てても将来管理する事が難しい。
- ・人口減少により、将来墓の管理ができなくなると思われるため。
- ・まず、町営なのに利用料がかかる理由が分からない。自分が亡くなるときに納骨堂に入るとなれば子、孫に死んだ後もお金をかけたくないと思うのは当然の事かと。
- ・現在集落固有の施設を検討しているので建設されればそこに納骨したい。
- ・墓守りの負担をかけたくない。また、死後の自分の有様は誰かに守り続けてほしいとの考えはありません。
- ・年齢と共に足腰も弱くなり、月 1.2 回の墓参さえ出来なくなる。町で管理運営してもらおうと安心。
- ・現状、まだお墓を見る人間がいるから。 ・近い将来墓守りが出来なくなるおそれがある。
- ・子供達に苦勞させたくない。 ・今は必要としますが、後には利用したい。
- ・子供達にお墓参りの負担をかけたくない。 ・跡継ぎがいないため。
- ・子、孫の代に任せる時の流れがあると思う。 ・墓守がいない。 ・将来管理できなくなるため。
- ・民間の納骨堂がない為。 ・民間の場合は後継者問題が不安。

問17. 町営の合葬墓(利用料目安5万円～10万円)
ができた場合、利用しますか？



問18. 問17について、なぜそのように
お考えですか？(複数回答可)

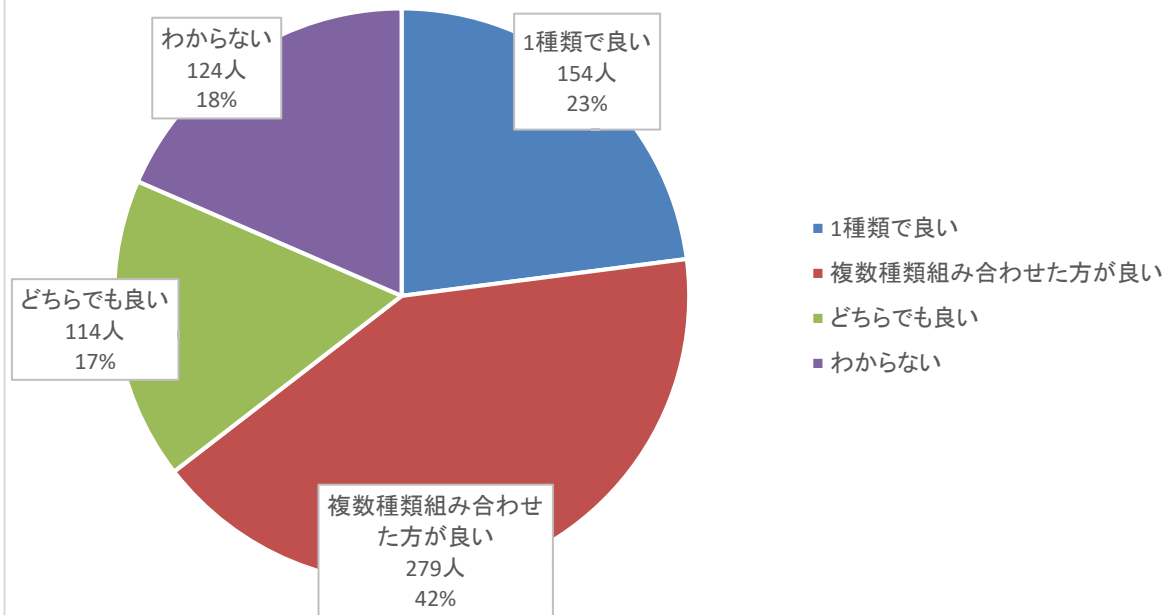


【その他の理由等】問 18

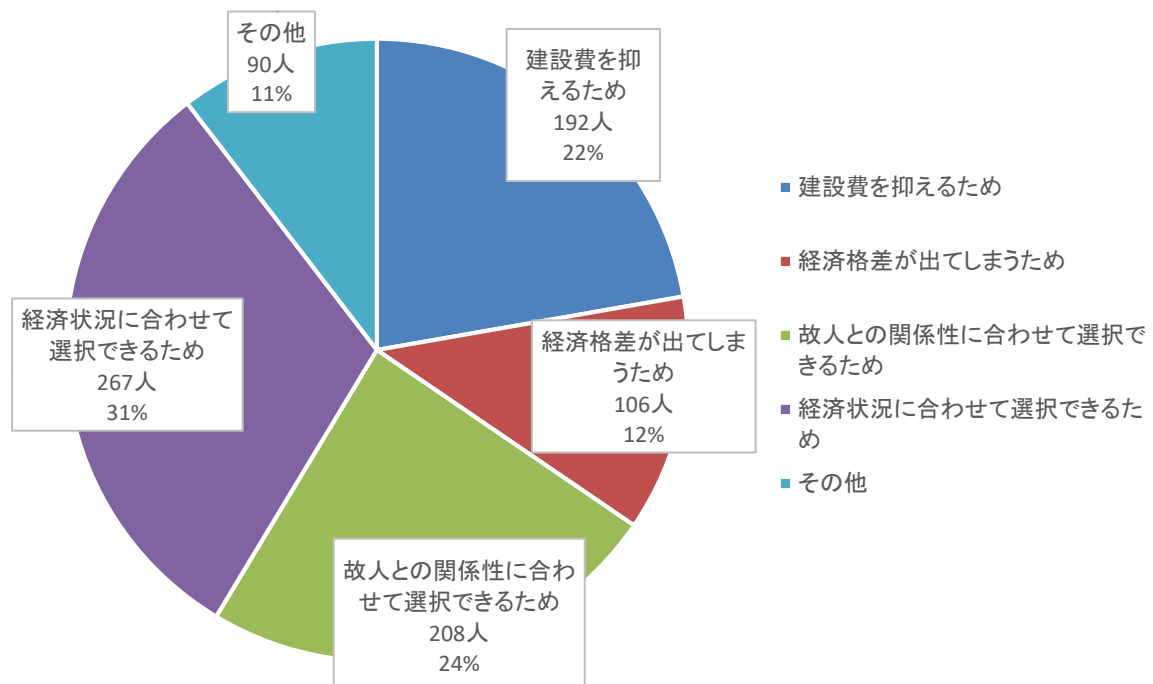
- ・私は現在東京在住で喜界島に10人以上の祖先を納めた墓を維持(墓守がいらない)しているが、それを骨壺形式で祀るのは不可能。当然、合葬墓になるが、それに倣い、先祖と共に私達夫婦もふるさと喜界の合葬墓に入ることにしている。(東京に墓を移したくない。)
- ・よく考えていない。
- ・お墓が一応ありますが長男の後が継ぐ人がいない為に後々はお世話になりたいと思うから。自分自身死後は、合葬墓でいいと思うから。 ・現時点では決めていない。
- ・実家の墓をみなけければいけないかもしれないので。 ・最終はかを見る人がいない。
- ・祖先の遺骨を他の人たちといっしょにしたい。 ・いずれは必要になるかもしれませんが今はまだ。
- ・合葬墓はちょっとむなし。 ・今後墓守が出来るかわからないので、墓守がいなくなったらぜひ利用したい。
- ・子供がなく、後見人がいないので。 ・町営の合葬墓を利用するかどうかわからないのでお答えできません。
- ・他の選択肢もあるのではと思うから。散骨、樹木葬など。 ・他者と混ぜたくない。
- ・時代や家族の形態によって納骨堂、合葬墓どちらも必要だと思うから。
- ・合祀に抵抗があるため。 ・今後も島に住み続けるかによってお墓の位置も検討するため。
- ・ウヤンコーやお盆等伝統行事の在り方。 ・将来、後継者がいるかわからないため。
- ・いつかは墓じまいをしなさいといけないう時がくるかもしれないから利用するかもしれないから。
- ・墓じまいしたため。 ・お墓の後継者がいないため。
- ・現在お墓がなくお墓を新しく購入しても後々管理する人がいないから。
- ・個人的には納骨堂の方が良さそうと感じたのですが、金額など合葬墓の方を利用したい人もたくさんいると思うので両親の希望によっては利用すると思います。
- ・島の土に帰ることが1番の幸せ。 ・利用料は民間より安く設定して欲しい。
- ・後継ぎの負担になりたくないからです。
- ・既に民間の納骨堂を利用している。 ・子供達はどうするか分からない為。
- ・子供達が島に戻って来る可能性はなく、お墓を守る事は期待できない。
- ・既に民間共同納骨堂確保済のため。
- ・今ある墓以外に墓を作る必要があるかわからない。
- ・まずは、各家庭の問題である。必要とされる方もいるとは思いますが、、、。 ・この先守る人が居るかわからない為。
- ・複数の遺骨を一緒に納骨が嫌。 ・後継者がいない。
- ・今の段階では納骨堂利用希望だが、孫達の世代になるとわからないから。
- ・いずれは合葬墓になるとはおもうが、亡くなってすぐと言うのは、抵抗がある。
- ・子供が現在ある墓をみってくれるかどうかで判断したい。
- ・親族と相談しないといけないうので、すぐの決断は難しい。
- ・個人個人でしたいから(家族)ロッカー式。 ・骨壺を目の前にしてお参りすることができないから。
- ・現時点では合葬に関して抵抗を感じる為。
- ・町営納骨堂により町の行事・集落の行事・教育等そのことで変わるであろうことの構想案まで示してほしい。
- ・子供たちの考えもある。 ・子供に負担にならないように考えていきたい。 ・次に負担をかけたくない!
- ・先祖が、色々な方と同じ墓に入ることを嫌う可能性が否定できないため。
- ・将来は永代供養が増えていくと思うから ・島内に親族がいないため。
- ・永住の予定ではない。
- ・合葬墓の必要性はわかるが、自分が利用するかは子供たちと話を決めて決めると思うので、まだ利用するかわからない。 ・他に安いところがあればそこを利用するので。
- ・まだよく理解できていない。 ・自分が入るとなると抵抗がある。 ・永住の予定がないため。
- ・まだお墓を持っていないため、現実的に考えたことがない。
- ・墓を見守る人が居なくなるのではないかと思う為。
- ・子供に負担をかけないように自分の代で決めておきたい。
- ・相場がわからない。まだ実感がなくて、わからない。
- ・島の人口減少の影響でゆくゆくは合葬墓は必要になって来ると考えられる。 ・子供の負担にはなりたくない。
- ・親族以外の人と一緒にだということは抵抗がある。
- ・死後我が家の墓に入りたいから。家族、両親の元で休みたい。 ・集落固有の施設の建設計画があるので。

- ・利用予定ないため。 ・後継者がいない為。 ・自分の将来、家族に負担をかけたくないため。
- ・まわりに(島外の人)希望(ぜひ)あり。
- ・子供達が墓の管理が大変、交通費が高い。都会から何回も帰ったりで大変。
- ・民間の納骨堂を利用している。 ・夫の実家の墓は島外、分家で子もない為。 ・町営なら安心です。
- ・子供がいない為、親族に迷惑をかけたくない。 ・将来管理できなくなるから。

問19. 納骨堂、合葬墓は利用者の選択肢を増やすため、複数種類組み合わせる建設の方が良いと思いますか？



問20. 問19の理由を教えてください。(複数回答可)



【その他の理由等】問 20

- ・あかの他人の遺骨と合葬されることに対する違和感や宗教上の理由から忌避感を持つ人に配慮して選択肢を増やすため複数の納骨形式を用意するのはよろしでしょう。
- ・内容がはっきりわからない。 ・色々と選択できるので！ ・各々の価値観に拠るため。
- ・不要だと思います。 ・おはかがあるので。 ・今は考えて無いけど将来先は、考えるべきと思います。
- ・利用するかもわからないから、わからない。
- ・どんな種類になるのか不明なのでどちらでも良いにしましたが、死んだら皆同じって気持ちです。
- ・親子でも考えが異なる。また次世代の子達とも考えが異なるためいろんな選択肢がある方がいいと思います。
- ・人それぞれの考え思いがあると思うから。 ・子供に選択肢を残したい。 ・人それぞれ。
- ・喜界町が確実な利用金額も提示しない状態で答えは何もでない。
- ・まだお墓を持っていないため、現実的に考えたことがない。
- ・その時の選択肢があれば良いと思う。 ・どちらでもあればいい。 ・税金の無駄遣い。
- ・現在お寺施設を利用。 ・納骨堂は、民間があるので合葬のみでいいのでは。
- ・民間を利用している。 ・意味がわからないもっと分かりやすく設問せよ。

問 21. 火葬場、納骨堂、合葬墓について、ご意見があれば自由にお書きください。

- ・①私は東京在住の 82 歳です。シマには先祖代々の墓があり、私も家内もそこに入ることができるので、別にシマや東京に墓を用意する必要はありません。ただ、シマの墓を維持する場合、墓守がいなかったことが最大の問題です。私の子供達は東京生まれ、東京育ち、東京在住なので、私達夫婦及び先祖の墓の管理を子供達に頼むのは物理的にも、心情としても負担が大きく、無理で、その選択肢は全く考えられません。②心は旅人私は東京に家も構え、定年も迎え、60 年も住んでおりますが、やはり、心は旅人であり、馴染みのない旅路の東京に骨を埋めたいとは思いません。我が故郷喜界島に眠りたい。シマ出身の家内も同じ気持ちです。島外在住者でこのような気持ちを抱く方も多いのではと思います。④納骨堂(骨壺形式・合葬形式)の納骨者の記録方法(データベースの構築)提案とお願いですが、・納骨者について、氏名、享年月日、生年月日、遺影等のデータベース構築をお願いしたい。・データベースはインターネットに接続し、遠隔のパソコン、スマホからも参拝可とする。・遠隔参拝により先祖に対する認知度の維持向上、喜界島との絆の確認、引いては、喜界島への墓参者の増加や移住者の増加にも繋がる。・現在のデジタル社会が益々発展していく将来を見据え、新しい発想を取り入れ、データベースの構築を切にお願いします。
- ・火葬場(町営斎場)について前文で述べていることについて、新設場所は(旧風力発電施設の場所)他に代替地等の案は思いつかなかったのでしょうか。新設場所は、これから何年後先には、起こりえる自然災害(津波や台風)に備えて、山間部への移設が良いと思う。◎現在の火葬場(斎場)敷地内への新設において、敷地面積はまかなえるのでしょうか。(斎場及び納骨堂の設置面積)◎新設の例として、奄美市斎場を一度参考にしてみてもどうでしょうか。①敷地・面積(喜界島の人口の割合)②焼却に使用する燃料は何を使用しているのか。(油(重油)なのか、プロパンガスなのか)③焼却時の排煙の処理について④現在の火葬場での焼却利用額◎建設費用の一部として、島民一人あたり 1000 円の寄付をいただけたらと思います。現人口 男 3,094 名、女 3,151 名、合計 6,245 名 × 1000 円 令和 7 年 6 月現在(6,245,000 円)島民にとって、人生最後必ずお世話にならないければならない施設ですので島民の方々には、理解してもらえらと思います。他の建設費は鹿児島県か、国からの補助金をいただいて新設。
- ・早急に実現されたい。・火葬場は建物が古く、トイレの使い勝手が悪い気がします。
- ・是非合葬墓を作ってほしい。私自身は大阪の娘の近くの寺に合葬墓に納めてもらうつもりです。
- ・将来永代供養を考えていますがまだわかりません。
- ・一日タイプの納骨堂の為、お墓の購入を検討中です。しかし、建墓しても、数十年後は、無縁墓になってしまう不安もあります。納骨堂、合葬墓の早期の建設に期待します。墓参りに行くたびに、複数のお墓が放置されたままになっているのを見ると、悲しい思いをします。「明日は我が身」になるのでは、、、最近特に思います。
- ・町の共同墓実現を心待ちにしていたのですが、昨年親戚の墓終いを 2 基済ませました。民間葬儀屋さんにお世話になり、有難い事でした。この親戚の方も亡くなり、同じくお寺さんにお供しました。これからの喜界島は、人口もさらに少なくなり、お墓を見ってくれる子もあまり期待できないと思います。私の身近には、結婚していない人や子どもがいない人も何人かいます。ご先祖様を大切に供養したい気持ちは十分にありますが、あとを見ってくれる人がいない人たちのためには、共同墓(町の)は必要だと思います。火葬場は、先に書きました人口減少傾向ということもあり、大きくする必要はないと思います。祭式や法事も、民間の施設で満足しています。
- ・各集落に、あれば素晴らしいのですが。
- ・墓じまいして引き上げた人達も、集落に帰れるなら、分骨してでも帰って来たいと思うのでわ!
- ・次の世代に、島に帰れるものを残してあげたいと思うのですが・・・。
- ・これからの火葬場に、初七日、四十九日祭をとり行える事はとてもいい事だと思います。今までは移動になっていた為お年寄が大変そうで、その法事の時には参列できる人が減っていたのでぜひ、その案ができればと思います。
- ・外で想い出にふける所がほしい。
- ・墓地移転(高台)から平地へと考えているが土地の確保が大変で、今後は高齢のこともあり管理面で納骨堂等が必要とお思います。
- ・早期建設を望む
- ・※現在の納骨堂計画が、何処に何ヶ所、建立するか先に案を示した後、再度アンケート調査を実施してもらいたい。
※島に住んでいない子供達も、納骨堂があれば墓参で帰島することも出来、喜界島との絆も深まると思われる。
※集落単位で建立を計画している場合、賛同者の自己負担金とプラスして町からの補助金を検討してもらいたい。

当集落の3年前では、33軒の賛同が得られ集落内出来たら、故郷の集落で眠りたいと島外からの希望者もあった。
※将来の交通体制は、判らないが歩いて行ける集落近辺の納骨堂を希望している住民が多い。※集落納骨堂については、加計呂麻島(芝集落、阿多地集落)を参考としている。

- ・人口減少が進む中、墓守問題も深刻である。
- ・ぜひ、納骨堂・合葬墓を作ってもらいたい一方で、墓があるから帰ってくる人がいることも事実。私も長男だったから、島に戻ってきた。
- ・納骨堂・合葬墓を作ることで更なる人口減少に繋がるかもしれない。ぜひ、そういったデメリットも考えてながら、計画を進めてもらえると、未来の喜界島はよくなると思う！
- ・色々な理由で都会に引き上げていく中、亡くなった後(最後)は故郷の地で眠らせてあげたい。
- ・是非、実現させてほしい。
- ・宇検村の合同墓を視察しましたが建設費が億だったので喜界町の経済が大丈夫なのか心配です。今、現在お寺が運営しているので町の運営も必要なのか、疑問が残ります。これからの子供達に負担をかけたくない火葬場も今あるものを利用出来ないか。
- ・大変な事業と思いますが出来るだけ早く決まる事を願ってます。
- ・先祖と共に島で眠りたいと願っています。よろしくお願いします。
- ・核家族化により、親、子、孫が同一の地域で生活する例が少なくなっている。よって、先祖代々の墓を守る人間が遠隔地に居住するなど、墓守の役目を果たすのが負担になっている。自分の死後、子孫にはできるだけ負担をかけたくない選択肢が欲しい。
- ・アンケートだけだと決定に時間を要する為、説明会等じかに町民の意見をきくべき、なるべく早い決断がいると思います。
- ・今の思いは、御先祖と共に今のお墓に入りたいと思っています。継ぐ人が絶えて、花を手向けてくれる人がいなくても、そのまま、集落の墓地で居れたらと思います。
- ・よろしくお願いします。
- ・一ヶ所だけですか。早町方面の人達は遠いのでは。早町地区にも、建てるべきでは。どのような形になるにしろ、配慮、思いやりの視点を踏まえて取り組んでいただきたい。
- ・高齢者が利用しやすいように階段なし、トイレとうを設計して欲しい。
- ・人口が減り、墓仕舞も多くなり、島出身者と島の関係も薄くなっているように思う。
- ・墓仕舞後の墓石、土台の処理も考えてほしい。そうしないと、景観の問題、跡地利用も難しくてなると思う。以前の勤務先では墓参り代行を行っていました。島内に住んでいて足が悪くなって墓参りができなくなった高齢者が依頼することが多かったですが、ここ最近は島外在住の方(子ども世代)からの依頼が増えていました。島外となると、連絡を取るのが不便だったり、トラブルがあった際の対応、こちらの人員不足等の理由で断ることも多くてありました。それだけお墓を守ることが大変になっているのだと感じました。このアンケートが島で暮らす高齢者の親子だけでなく、島外で暮らす今墓守りの問題を抱えている子ども世代の人達にも多く回答してもらえたら、よりリアルな声が集まると思いました。
- ・火葬場については新しく建て替える必要があるのでしょうか？これまで行政はよく、スクラップ&ビルトという形で学校を含めて建て替えてきましたが建てる時にどうしてもっと先を見る、計画することができなかったのでしょうか？今、廃校になっている学校に残されている、新しい校舎を見るとつくづく行政の計画性のなさ、先を見る力の弱さ、それを感じます。火葬場と学校などの他の公共施設と一緒に論ずることは難しいですが、一般的に公共建築物、公営住宅、に関してはそれを利用することによって、利用した人たち、町民の記憶や思い出そういった個人の記憶が積み重なり共同の記憶となりコミュニティ全体の財産となります。それらは歴史や文化を形成していく大切な要素でもあり、それがそこに住む人たちの安心や誇り、さらには生活していく喜びや生きがいなどにも繋がっていきます。ですので単純に公共建築物をコストだけで判断することはできない、そう思います。例えば、現在、古い中央公民館がまだ建っていて、行政としては危険、利用価値が低い、だから取り壊す、そういった意見も出てくると思います。しかしその建物にはそれを使ってきた時代、時代のような思い出が残されていてそれがあることで、利用した人たちは自らの過去の記憶を思い出し、それがその人の人生を彩ることにともないます。要するに物がないと人間の記憶は、平べったい平坦なものになり、物事を深く考える力は弱くなり、現実的な判断だけをしてしまいガチガチになります。そういったところに厚みのある文化や歴史はなかなか育ちにくいでしょう。コストはかかっても、最終的にはその町の価値を高めることになるので、古い施設に、新しい使命や価値を注ぐ、そのような島づくりの視点や考えが、あってもいいと思います。今回の火葬場にしても単に建物を取り壊すし、新築するだけではなく、一人一人の

町民が最後の場所を迎える荘厳なメモリアルな場所であり施設であり、単に人を火葬する、それだけの場所ではない。そのような視点を是非担当する方々は持って判断していただきたい、と町民の一人として思います。火葬に参列した子や孫たちが、5年後10年後、さらには30年40年後にもその場所を思い出し訪ねてみたくなるようなそのような公共的な空間として、火葬場・納骨堂をデザインしていただきたい。また、島には古い、ムヤが残り立っています。池治に残っているそれはとても立派で歴史を感じさせます。そのように、願わくは100年200年も、島の人たちが歴史や記憶を共有できるメモリアル空間としての火葬場であり納骨堂、そのような視点を持って、火葬場、共同納骨堂の決定に当たっていただきたい。よろしくお願いします。ちなみに蛇足であるかもしれませんが、関係する皆様には、今回のこの決定に当たって、200年前300年前の先人たちがどのような思いで共同納骨堂、ムヤを掘ったのか、その思いを現地で感じる事があってもいいのかと思いました。小野津のクムイ、池治のムヤ、その聖なる空間での体験。それがあって、100年200年、経っても記憶に残るいい、メモリアルパーク、空間ができるかと思っています。長くなりました。拙い文章を最後まで読んでいただきありがとうございます。失礼します。

- ・納骨堂・合葬墓について、火葬のその先、供養の方法は個人の自由なので、町が設備を整えてあげる必要はないと思います。人口が減り歳入も減り続ける中で、新たにハコモノを作るには町民が納得できるよほどの理由が必要です。建設費だけでなく委託費や維持管理費もかかり続けるわけですから、その費用で他の面での行政サービスの向上に努めてほしいです。また、もし新たに建設した場合は運営を外部に委託すると思うのですが、適した委託業者が島内にいるかも甚だ疑問です。
- ・長らく島外に暮らしていますが、最後は故郷の喜界島で安みたいと思っています。しかし、墓守がいなかったため島にお墓を建てることは難しいです。また、喜界島にある実家の墓も後継者がいないため墓じまいを考えていますが、島外に引き上げることは島とのつながりが薄れてしまう気がしてさみしく感じています。こういった私のような立場でも町営の合同墓・納骨堂が利用できると大変ありがたいです。
- ・長く島外に暮らしていても、死後は島で眠ることを望む島出身者で島にお墓がない人もいます。在住者を優先にすることは大前提ですが、可能であればこういった島外在住者にも間口を広げていただけるとありがたいです。
- ・人口が減少＝お墓を管理する人も減少していくことから火葬場、納骨堂の需要も縮小していくと思われます。また、家族が全員島外に出る場合はお墓の移動も多くなるのではと思いました。今後必要不可欠になってくることはわかりますが、人口は減る方向でただでさえ、町の予算は大変なのに今以上の建物を作って維持管理等お金を余計にかけて建設するべきとは思いません。必要最小限でやるべきだと思います。
- ・身寄りがなかったり墓じまいするのは仕方ないので必要な部分はあるかと思うがウヤンコーやお盆の在り方が変わっていく気がする。(ウヤンコーの時にしか集まらない等)
- ・将来の社会情勢等を見越した施設であってほしい。(公営での管理)納骨者の情報管理及び島外からでも葬儀や法事に参加できる仕組み。(ライブカメラ等)
- ・老朽化が進み新しく、作る事は、いい事だと思います。わが喜界町も人口減少が進んでいて、おはかの見る人も少なくなっていく事が多くなっていきます。新しく、作る事そして、少しでもいい方向になっていく事を望んでおります!!
- ・平成18年度宇検村の各集落の合葬地(共同墓地)の視察しました。とても感動した者です。将来喜界島でも望む者です。(集落ごとに)
- ・各島々、墓だけ残りシルバーさん又無縁仏がなんか所かみうけられ私も、6墓、墓参りをしています。後々、子供達がみるのですが都会へ死んでからいきたくないし、島に納骨堂、合葬墓が出きたらとても、望んでいます。親戚のお墓も是非利用したいと思います。早めに出来たらと思っています宜しくお願いします。
- ・納骨堂、合葬墓は将来的には必要となる時期が来るかもしれないが、現在、早急に必要とは思わない。現在、島外に住む人々の中にも墓じまいをしたり、島内でも毎月、旧の1日や15日の墓参りが地道に行われ墓の維持管理がなされている。(シルバー人材センターによる代行のシステムも活用されている。)実際に毎月墓参りをしている者として、人や時代が変わっても継承されていることを実感する。墓守りというプライベートな問題を、今後、増々減少していくであろう将来の町民の方々に負担を掛けてしまう心配も大きい。(造っておしまいではなく、維持管理、補修等永遠に続くことは容易に想像できる。)墓が有ることが、足枷になってはいけませんが、墓守りの心配がないことが、島外居住を助長し、人口減少の要因にもなりかねないことを危惧する。また、高祖祭やシバサシー、お盆など先祖にまつわる行事への想いも希薄になっていくことも想像に難くない。現在の墓参りの習慣が失せ、合葬墓を利用しない人々の墓地の周りが荒れていくことも心配する。他自治体の事例を多く集め、町民にメリット、デメリットを広く提示し、慎重に議論を重ねてほしい。
- ・高齢者が多い為なるべく階段をなくしスロープにしていきたい。駐車場(特に夏場)気温上がるため回りに木が

- あると少しでも涼しく感じられるので植えこみがあるといいかも。
- ・現在、残念な事に数年後には墓守りが完全にいなくなることを憂えてます墓じまいを島外にと考えてる中でやはり、喜界島に先祖を…と思う気持ちが大きいでしょうか、島外の私達にもその機会を宜しくお願い致します。
 - ・2025 年(令和 7 年)3 月に母を亡くしましたが、この件は、元気だった頃母も申ししていたことです。費用や時間はかかると思いますが、ぜひ新設をお願いしたいと思います。
 - ・式場について民間の式場が将来的に建物の老朽化、人口減少で継続経営ができていくのか心配。島で生まれ育ち島を大切に想い島で生きて少なからず貢献していきたいと思う。人生の最後を締める場所として大事な事だと思います。検討事項は多々あると思いますが是非実現してほしいと思います。
 - ・島外からお葬式に参列した際その日のうちにすぐに帰らなくてはいけなかったり、仕事の都合がつかず来れなかった親戚もいたため【お葬式を土日に行う】という選択肢を増やせるように安置所を作っていただけたら良いな。と思いました。
 - ・島外在住者ですが、お墓を管理出来ない為町管理の納骨堂建設は是非お願いしたいです。
 - ・将来の見込みはどのような現状なのかも予測のデータもしめしてほしい。墓じまいが必要なものが何割とか。一周忌とかは葬儀所でやりたい！
 - ・島出身で島外に住んでます。島で生まれ育って生きてきた父母の骨を島外にとは思えません。島の土に帰りたいという希望は叶えてあげたいです。私自身は嫁いでおり、婚家の墓はありますが、叶うならば、そこでは無く島の土に帰りたいと願っています。離れていても生まれたところに帰りたいという人は多いのではないのでしょうか。納骨堂や合葬墓があればその願いも叶うのかなと希望を感じてます。どうぞよい方向へ進みますように。
 - ・早く実現出来る事を願います。
 - ・家で飼っている、猫や犬等の火葬もできるようにしてほしい。
 - ・個人的に火葬場に収骨室は必要だと考えていますが、収骨室単独にしても、告別・収骨一体型にしても、ある程度の広さがないと厳しいかなと思います。今の火葬場では家族葬の小規模人数でも窮屈に感じました。実現するかは分かりませんが、十分な広さを確保できたらいいと思います。
 - ・火葬場は5年以内に建て直した方が良くと思います。
 - ・合葬墓。今も骨つぼに入りきれないお骨は合葬墓に入れているので何の抵抗もないです。死んだ後に立派に祀ってもらいより、生きている人が豊かに暮らして欲しいです。
 - ・少子高齢化により、従来のようなお墓の維持管理は不可能です。人口減少、高齢化の一層の進展を見据えた長期的視野からの整備が必要だと思います。具体的には、火葬、法事(初七日)、収骨・合葬墓が一体となったコンパクトな施設を整備すべきと考えます。(この場合建設費・維持管理者を可能な限り抑える工夫が重要)コロナ渦を契機に「家族葬」が一般しつつあり、将来的には人口減少も相まってコンパクトシティならぬ「コンパクト祭祀場」的構想で整備を進めるべきと考えます。令和3年1月の納骨堂に関するアンケート結果における町民の切実な声をもう一度かみしめて頂き、すばらしい施設が完成することを期待しております。関係各位のご努力に感謝します。
 - ・経費、人口減少との兼ね合いで火葬場は絶対必要ですが必要最低限の設備がいいと思います。納骨堂か合葬墓かとなった場合、管理のしやすい合葬墓になったらいいと思います。
 - ・旅では霊園はあたりまえです。需要があるなら建てた方がいい。よろしく願いいたします。多様化しております。
 - ・死んだ後残った人に迷惑をかけたくないので、安く手軽に済ませたい。
 - ・必要なものについては建設が急がれる。町が主導して、島民(住民)島外での生活者の将来のことを考えていただいていることは感謝します。何もかも、町(行政)がしょいこまなくてもよい。民間に任せることも必要。町の財政が豊かであるなら全て賛成したい。
 - ・生あるものいずれは死があるのであり生あるうちは、どこで死にたい等と思っていても、むくろとなれば選べない現実があり合葬墓のほうが子孫に迷惑をかけず帰島する意思が有る無しに関わらず心の重荷にならないのではと思います。是非実現して頂きたいと切に願ってます。よろしくお願い致します。
 - ・火葬場は新しくした方がいい！さらに納骨堂は作るべきだと思う。
 - ・墓をみる人がいない為墓じまいをしたい。そして散骨を希望したいがそれが出来るのか、又、費用はどうなのか知りたいです。
 - ・日に高齢社会個人的に行動する事、辛い、スムーズに動けない人の手をかりる必要になって来る1人暮らしも増えてるのでは？
 - ・合葬墓をなるべく早く建設してほしい。
 - ・先祖供養は大切だとは思いますが、島で生活する親族がいなくなる現状を考えると必要になると思います。

- ・今のままがいいが管理室が両方にあったほうがいい。待合室がもうすこし広い方がいい。
- ・以前から親と色々話し合い、いずれは墓じまいをしようと思っています。民間の納骨堂もいっぱい聞き、是非町の納骨堂の建設をお願いします。
- ・納骨堂の使用料の目安が50万～100万とあるが具体的に説明してほしい。ロッカーや仏壇も色々なサイズを用意するのか、年間維持費はかかるのかとか。あと、費用をクラウドファンディングで集めてもいいのでは。島に思い入れがある人もいます。
- ・今後、人口が減って行く喜界島、集落でも無縁墓になっているところが増えていると感じています。管理が、これからより難しくなるので、早急に対策をしたほうが、いいと思っています。ルールを決めて、納骨堂の使用期限など、問題は沢山あると思いますが、ひとつひとつ解決できて、無縁墓が少なくなればいいと思います。
- ・1. 現火葬場の老朽化を考慮すると費用対効果の面から新築が望ましいと考えます。また、告別・収骨室の併用型にすることで複数人の火葬に対応できるため効果的と考えますが、過去の葬儀実績や今後の人口推移なども踏まえて、できるだけ予算は抑える方向で検討された方が良くと思います。(ホールー体型もあり。) 2. 合葬墓については、私と同様に遠方に在住し墓じまいを検討している方は多いと考えます。喜界島で生まれ育ち、人生の最期も喜界島で迎えた親兄弟が安心して眠れる場所を提供するため、是非とも建設をお願いいたします。以上、忌憚なく意見を述べさせていただきましたが、ご検討の程よろしくをお願いいたします。
- ・法要は葬儀屋出したいと思います！！
- ・1.建設費と維持費が少し心配 2.火葬場は必要だが自分は十分な供養しないで、人まかせ、町まかせの考えではどうか、元気で旅先で生活している人は、自分の市町村でお墓を作るか、自分の住所の納骨堂を利用するが肝要だと思う。3.ご本人がぜひ喜界島の納骨堂ということであれば良い。無制限に受け入れのはどうかなと思う。
- ・納骨堂、合葬墓についてこれからの長い目でみて必要なことだと思います。目的に向かい着々と進む姿が目に見え、ありがたいです。
- ・墓守りをしている方は高齢の方が多いかと思っています。年金暮らしという方も多いかと思っています。なるべく出費を押さえた、合葬墓の建設は必要かと思っています。利用者の選択肢に応じた、納骨堂と合葬墓の両方必要だと思います。私の場合は、墓3件を持つてゐる為、高額になる納骨堂の利用はムリなので合葬墓があると助かります。
- ・Q4については現在墓はあるが、墓をみる立場でないため質問には答えられない。質問時点で墓を管理しているかどうかを問うべきかと思う。火葬場の建設については、他の市町村の施設を見て参考にしたいうえでより良いものにしてほしいと思います。
- ・私は島内に子供達がいます。先祖から受け継がれているお墓もあります。昔からの後継者が墓守りをしていく事が今の子供達にとってあたりまえとして、受け継がれていくことなのか少し不安を感じます。子供たちの重荷にならない様に生きていくことを、目標にしていますがはたして当然のごとく、墓守りをしていくという心構えが子供達にできているのか、問い正したことはありませんが・・・気になるところです。町が提案している今後の火葬場・納骨堂・合葬墓に対しても町民の皆さんがどんな考え意見を持っているのか興味深いです。アンケート回答終了後のまとめた意見ぜひ公表して下さいね。
- ・子供達は生まれも育ちも都会です。なので私達で終わりと思います。合葬墓に賛成です。
- ・考えるきっかけになりました。アンケートありがとうございました。
- ・費用を最小限におさえて人口増・企業誘致・住民のこれからの生きがいとかを優先してほしいです。
- ・他所の行政の状況もいくつか教えていただければ参考にします。
- ・ペット用の火葬場が欲しい。
- ・他府県に住んでいるからいつかは墓じまいをしなければならないので是非合同墓が出来て欲しいです。
- ・今からの時代子どもも居ない独居の方が増えてる子どもも自分の生活でいっぱいなのに墓のことまで考えてほしくないため。
- ・墓問題は難しいが、すでに墓があるため納骨堂の必要性は我が家にはない。価値観として死亡してからの華美な火葬場、納骨堂は不必要と考えている。人生に於いて死亡した日にしか過ぎない祭祀に経費をかけるより、生きてる人へ税金は投入すべきでは？火葬場も建て替えても維持管理は必要。必要最低限での建て替えか、現在施設を改修しなから限界まで利用できないか？
- ・子供達はみんな島外に住み家も建てているため、島には帰って来ないと思う。私が元気なうちは墓を守りたいと思うが足腰が悪く墓参りも出来なくなった時に納骨堂や合葬墓があれば安心です。
- ・このご時世、墓じまいが増えてきて、納骨堂・合葬墓の必要性は高まっているので、建設に向けて進めて欲しい。

- ・火葬場については、施設の改修費用・回数など長寿命化をしながら、建て替えが必要な体躯の状況になったら検討をしてほしい。
- ・納骨堂や合葬墓等の必要性はわかるが、SDGs が世界的に言われている状態で人口が減少しか見込めない状態で火葬場の新設？どこかズレている。
- ・納骨堂のある火葬場を新設は政治的パフォーマンスでしかない。待合室で法要を行ってる状態を把握しないで町民に何を聞いているのでしょうか？待合室で質素な法要を模索する方が町民の負担が少ない。もう少し喜界町は委託してる現状把握及び金額が 50 万円～100 万円のような大きなズレがない算出をしっかりとしてから質問してもらえると答えやすい。
- ・早期の完成を望みます。
- ・納骨堂の使用料は年間の価格ですか？それとも契約料ですか？年間だとこの島では高額だと感じました。年々物価も上がっており、町民の高齢化が進んでいく中、年間 50 万～100 万円を支払う墓を見る高齢者がどれだけいるのでしょうか。今後もらえる年金も満額もらえるかわからないですね？納骨堂を作っても払えないと言う理由から空きが出たらどうするのですか。喜界町の取り組みにはいつも疑問を感じます。作ったら作りっぱなしで管理ができず荒れていますよね、呆れるばかりです。
- ・とにかくいろんな意見を出してもらって、それ自体を町民に開示してほしいと思います。こんな意見があるんだ、こんなアイデアがあるんだ、と知ることによりよいカタチに集約していけるのではないかと思います。
- ・できるだけ早急の実現を望みたい。
- ・人口も減ってきており、墓守りもいずれはいなくなる。自分個人としては墓は要らない。ご先祖の墓守は生きている限り守っていくがいずれは自然に朽ちて行くのも自然の摂理と考えている。
- ・後継がない方たちの為にも、是非推進していただきたい。
- ・火葬場の建設のために資金が必要ならふるさと納税しますよ。分かりやすく募ってもらえると助かります。
- ・これから、自分が一族最後だ、という人が増えてくると思うので、安心して死ぬるようにして欲しい。
- ・若い人が減り、亡くなる方が増えている島ですます管理が大変になっていくと思います。渡航費も上がり、お墓を見に帰ってくる方も減るのではないかと思います。奄美の宇検村など、取り組みで工夫されてるところもあるので、どんどん参考にしてほしいですし、もっと早くやるべきだったと思います。町がどこまでやれるかはわかりませんが、島民に合ったものになってほしいです。
- ・できれば、法事なども 1 箇所できるとありがたい。
- ・人口減少が進むにつれ、はかじまいをする世帯が増えていることは寂しいこと。その中で、亡くなった後も喜界島の空を駆け回っていたい。そんな気持ちでいる方も少なくないはず。斎場や納骨堂の建設も必要であると思うが、今回のアンケートを精査し本当に必要なものを作ってもらいたい。
- ・民間を最大限活かす事を考えてほしい。
- ・火葬場は早めに対処をした方が良くと思います！今後、1 箇所ですべて済ませれば良いと思います！
- ・町営の納骨堂ではなく民間及び宇検村のように集落単位の納骨堂制度の方が良いと思う町営で納骨堂建設するのであれば町内の数カ所に建設した方が良くと思う。
- ・車寄せ、バリアフリーは必須納骨堂に関しては、ロッカータイプでも種類やサイズを選べるようにして欲しい。(経済的理由や故人への思い等配慮して)
- ・早期の建設を希望します。
- ・動物用(ペット)の火葬炉も必要。
- ・町が管理すると、安心であり寄付などしなくてよい。
- ・高齢少子化がどんどん進んでいる島の現況に沿って必要だと思います。私も含めてお墓の管理を複数している方は多く、しかもそのほとんどが後継者が島にいません。自分が元気なうちは良いですが将来を考えるとどうすべきか悩むのが現状ですので是非前向きに進めていただきたいです。
- ・是非とも実現して頂きたいです。利用料が 50 万～100 万はもう少し安くして欲しいです。
- ・なるべくは何回忌とか葬儀屋でやりたい！
- ・火葬場は亡くなった人の最後の祭り。綺麗なところで見送りたい。納骨堂、合葬墓は時代にあっているとは思いますがそれもこれも島に人がいてこそ成り立つと思います。産まれてくる命。島の子供たち。島に残って働く人たち。子育て世代に寄り添った町づくりをすれば先祖の供養も自ずと苦にはならないのかなと思います。
- ・喜界町の人口減が進む中、これから墓守りも大変だと思うので町での納骨堂、合葬墓建設は必要だと思います。
- ・現在の火葬場は狭く、車椅子の使用者の移動もままならないので、通路を広くしてほしい。身障者用のトイレもな

いので、設置してほしい。予算が厳しいのであれば、この2点の優先を希望する。

- ・高齢化も進み、跡継ぎがいない家も増えてきて、現状お寺位しか相談出来るところがないため神道など他宗教の人には敷居が高くなかなか墓じまいが進まない現状もあると思うので、早急に検討すべきと思います。
- ・町営にしないと、民間に任せした場合、責任の所在等、安心出来ない。税金の使い方を、きちんと町民に還元すべき。費用対効果のはっきりしない観光事業より、優先すべき。
- ・島で暮らすようになり、これまで葬儀や墓守りのあり様に島の文化を感じています。ご先祖様や故人様を想い続ける島の皆々さんに頭が下がる思いです。私個人は、可能なら家族のみに見送られて旅立っていきたいです。故に何も残さず終わりたい…。しかし島暮らしで終えた事ではありますので、町の納骨堂に足跡として残すべきだろうと考えています。見送る者たちに負担かけない様、後始末をしていきたいのです。宜しく願いいたします。合葬される方の名前を碑に記して残していけるとよいなと願っています。碑はどんな形でもいいので宜しく願いいたします。
- ・建て物そのままはとても古いですし出入口のドアの開け閉めもとても重く大変でした。私自身が身体障がい者なので、そのように感じたかもしれませんが、高齢者が多くいらっしゃるのもう少し広いスペースでバリアフリーならとてもありがたいです。納骨するところは、別にして頂けるとありがたいです。
- ・火葬場については、参列者の減少もあり広くする必要性が無い、ただ、建物は老朽化しているので、建て替えた方が良い。納骨堂、合葬墓については、島で生活している人が親族の墓を一人で4.5件見ている。自分の親、先祖のお墓を見れない人は墓じまいをして、納骨堂や合葬墓を利用すべき。
- ・この度は大変お手数かけしました。日頃お墓の事で考えている所でしたので広報を見て参考にしたいと思いましたのでアンケート紙を取り寄せました。ごめんどうかけました。
- ・老後のその先のこと、この件については常に頭の川隅にひっかかっていますが、仲々、家族でも具体的な話はできず、、、。
- ・世の中的、人生的には永代供養で個人や家の墓を持たずに済む世の中の体制しくみがあれば理想的です。
- ・火葬場→新しくするのに反対はないが使用するのに今のままでは、トイレが少ないため、使い勝手は悪いリフォームは必要だと思う(空調も含む)。
- ・納骨堂→最近の物価高でお墓を購入出来ない・墓を建てる場所も確保できないとなると、必要では。
- ・合葬墓→身内がいらない方(少ない方含め)などのためにも、一緒に供養出来る場所は必要！(金銭的にも安価ならば利用者も増えるのでは)
- ・子、孫の代の流れに任せる？
- ・自分自身に子供がいないので墓守をする者がいないし、親族にも迷惑をかけたくない。また、親族が内地に定住し墓じまいをする一族が増えている。子供達も祖先が眠る島を忘れたくはないはず。その為には、せめて島に遺骨だけでも残して島への想いを忘れさせない為。また、帰省することになる島への経済的な恩恵を受けることができる。その様なことから「共同墓地は必要」と考える。
- ・すぐ建設に向けて進めて下さい。・永い間町民が待っていた時が今、具体化したと思います。頑張ってください。
- ・1日も早く建設に向けて下さい。
- ・火葬場で三日祭や10日祭をすることで時間の短縮をすることが必要ではないか(高齢者が多いと思うので)
- ・集落共同墓地の様な、お考えはないのでしょうか。選択肢は、上記3つのみなのでしょうか？この3つにしばられている為、回答がしにくかったです。すみません。墓について町に1つだけ作るのか、何かすでに案が決まっているような質問だったので、それなら旧早町村と旧喜界村の2ヶ所にと各集落、希望する集落に…など具体的な質問までであるとよかったです。
- ・人口減少により墓守りもいなくなり納骨堂、合葬墓は何んとしても必要である。
- ・私は高齢で島に帰る事がむずかしいし、子供も島には帰らないとの事から合葬墓を選択します。理由としては、先祖は、60年程に亡くなり、島で生まれ島で育つため、島の方が喜んでくれるだろうと思って合葬墓を選びました。
- ・これまでは、身内の方に墓守りを依頼してましたが高齢になってますので先々の事が不安でなりませんので1日も早く、進めてほしいと思って居りますくれぐれも宜しくお願い致します。